

台湾に対する意識調査 報告書

2018年12月

一般社団法人中央調査社

目次

調査の概要	1
問1. もっとも親しみを感じるアジアの国・地域	2
問1-1. もっとも親しみを感じるアジアの国・地域（台湾・中国・韓国以外）	3
問2. 台湾と聞いて思いつくこと	4
問3. 台湾に行ったことがあるか	6
問3-1. 台湾を訪れた回数	7
問4. 訪れたことのある場所	8
問5. 台湾に行きたいか	10
問6. 台湾に対する興味	11
問7. 台湾に対する親しみ	13
問8. 親しみを感じる理由	14
問9. 親しみを感じない理由	16
問10. 台湾に関する情報源	17
問11. 台湾に対する信頼	19
問12. 信頼できる理由	20
問13. 信頼できない理由	22
問14. 台北駐日経済文化代表処を知っているか	23
問15. 日本と台湾の関係をどう思うか	24
問16. 日本と台湾の関係は将来どうなるか	25
問17. 日本と台湾の間で最も懸念される問題	26
問18. 台中フローラ世界博覧会（台中花博）開催を知っているか	28
問19. 自然災害時等に行われる日本と台湾間の相互支援を知っているか	29
問20. 友好姉妹都市協定等による日本と台湾間の交流を知っているか	30
問21. 力を入れて行うべき交流の分野	31
問22. 青少年交流で促進すべき分野	33

◎ 調査の概要

(1) 調査目的

訪台経験や情報源、台湾に関する知識等を問うことを通じて、日本人が台湾に対してどのような意識を持っているかについて明らかにすることを目的とする。

(2) 調査対象

- ① 母集団 日本全国に居住する20歳以上89歳以下の男女
- ② 標本数 1,000人

(3) 調査方法

インターネット調査（20-79歳）、電話調査（80-89歳）

(4) 調査期間

インターネット調査 2018年11月12日～11月15日

電話調査 2018年11月23日～11月26日

(5) 標本構成

母集団の構成比に合わせて、下記の通り割付けを行った。

	男性								女性								合計
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代			
北海道	2	3	4	3	4	3	1	2	3	4	3	4	4	2	42		
東北	4	5	6	6	7	4	3	4	5	6	6	7	5	5	73		
関東	22	28	35	26	28	20	9	21	26	32	24	28	24	14	337		
中部	11	13	16	13	15	11	5	10	12	15	12	15	12	9	169		
近畿	11	13	17	13	15	11	5	11	13	17	13	16	14	9	178		
中国	3	4	5	4	5	4	2	3	4	5	4	6	5	3	57		
四国	2	2	3	2	3	2	1	2	2	3	2	3	2	2	31		
九州	7	8	9	8	10	7	4	7	8	10	9	11	8	7	113		
合計	62	76	95	75	87	62	30	60	73	92	73	90	74	51	1,000		

- 北海道 北海道
- 東北 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- 関東 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- 中部 新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
- 近畿 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- 中国 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- 四国 徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- 九州 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

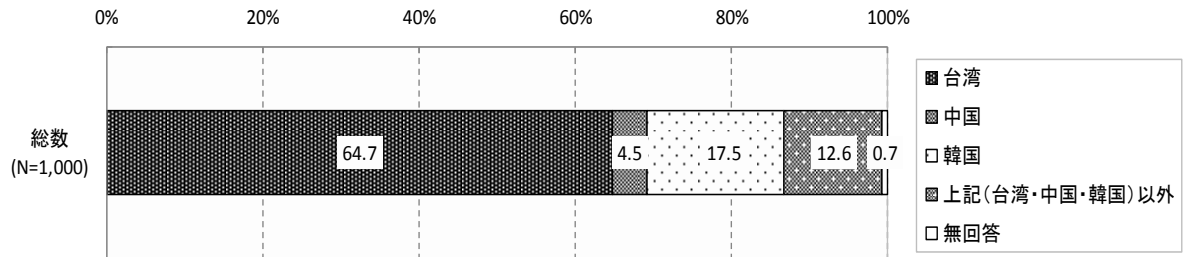
(6) 報告書を読む際の注意

インターネット調査では全ての質問への回答を必須としたため、「無回答」は電話調査のみ発生している。

数表には参考値として2017年11月調査における回答パーセンテージを表示しているが、2017年調査と2018年調査で同一の質問および選択肢を用いたもののみ参考値を表示している。

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域

問1 次にあげたアジアの国・地域の中で、あなたがもっとも親しみを感じるのはどこですか。(答えは1つ)



もっとも親しみを感じるアジアの国・地域を「台湾」、「中国」、「韓国」、「それ以外」の中から選んでもらったところ、「台湾」と答えた者の割合が最も高く、64.7%だった。次いで「韓国」が17.5%、「中国」が4.5%の順となっている。

なお、「上記（台湾・中国・韓国）以外」と答えた者は12.6%だった。

性別にみると、「台湾」と答えたのは男性で72.1%、女性で57.7%となっており、男性のほうが台湾にもっとも親しみを感じている割合が高い。

		総数	台湾	中国	韓国	上記 (台湾・中国・韓国) 以外	無回答
総数		1,000	64.7	4.5	17.5	12.6	0.7
性別	男性	487	72.1	4.9	10.9	11.5	0.6
	女性	513	57.7	4.1	23.8	13.6	0.8
年代	20歳代	122	62.3	9.0	25.4	3.3	0.0
	30歳代	149	68.5	4.0	19.5	8.1	0.0
	40歳代	187	69.5	2.1	14.4	13.9	0.0
	50歳代	148	63.5	2.7	20.9	12.8	0.0
	60歳代	177	67.2	2.8	14.7	15.3	0.0
	70歳代	136	66.9	4.4	8.1	20.6	0.0
	80歳代	81	43.2	11.1	24.7	12.3	8.6
最終学歴	中学校	36	41.7	5.6	44.4	2.8	5.6
	高等学校	338	59.5	6.2	18.6	14.8	0.9
	短大・高専・専門学校	205	65.9	2.4	22.0	9.3	0.5
	大学・大学院	420	70.2	4.0	12.1	13.3	0.2
職業	事務職	186	73.1	5.4	13.4	8.1	0.0
	管理職	69	66.7	4.3	20.3	8.7	0.0
	専門的・技術職	138	70.3	5.8	11.6	12.3	0.0
	販売・サービス職	82	62.2	3.7	17.1	17.1	0.0
	技能・労務職	75	73.3	2.7	13.3	10.7	0.0
	農林漁業	9	33.3	11.1	33.3	11.1	11.1
	主婦・主夫	242	59.9	2.9	24.4	12.8	0.0
	学生	15	53.3	13.3	33.3	0.0	0.0
	無職	184	57.6	4.9	15.8	18.5	3.3
地域	北海道	42	66.7	7.1	11.9	11.9	2.4
	東北	73	64.4	6.8	15.1	13.7	0.0
	関東	337	62.3	4.7	15.1	16.9	0.9
	中部	169	68.0	6.5	16.6	8.9	0.0
	近畿	178	68.0	2.2	17.4	11.8	0.6
	中国	57	68.4	5.3	19.3	5.3	1.8
	四国	31	64.5	0.0	25.8	9.7	0.0
九州	113	59.3	2.7	26.5	10.6	0.9	
参考:2017年11月(総数)		1,000	51.7	3.1	12.8	31.5	0.9

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域（台湾・中国・韓国以外）

問1付問 （もっとも親しみを感じるのは）具体的にどの国・地域ですか。

国名	回答者数
タイ	19
シンガポール	10
フィリピン	8
ベトナム	7
インドネシア	6
香港	4
ネパール	3
モンゴル	2
マレーシア	2
ブータン	1
カンボジア	1
バングラデシュ	1

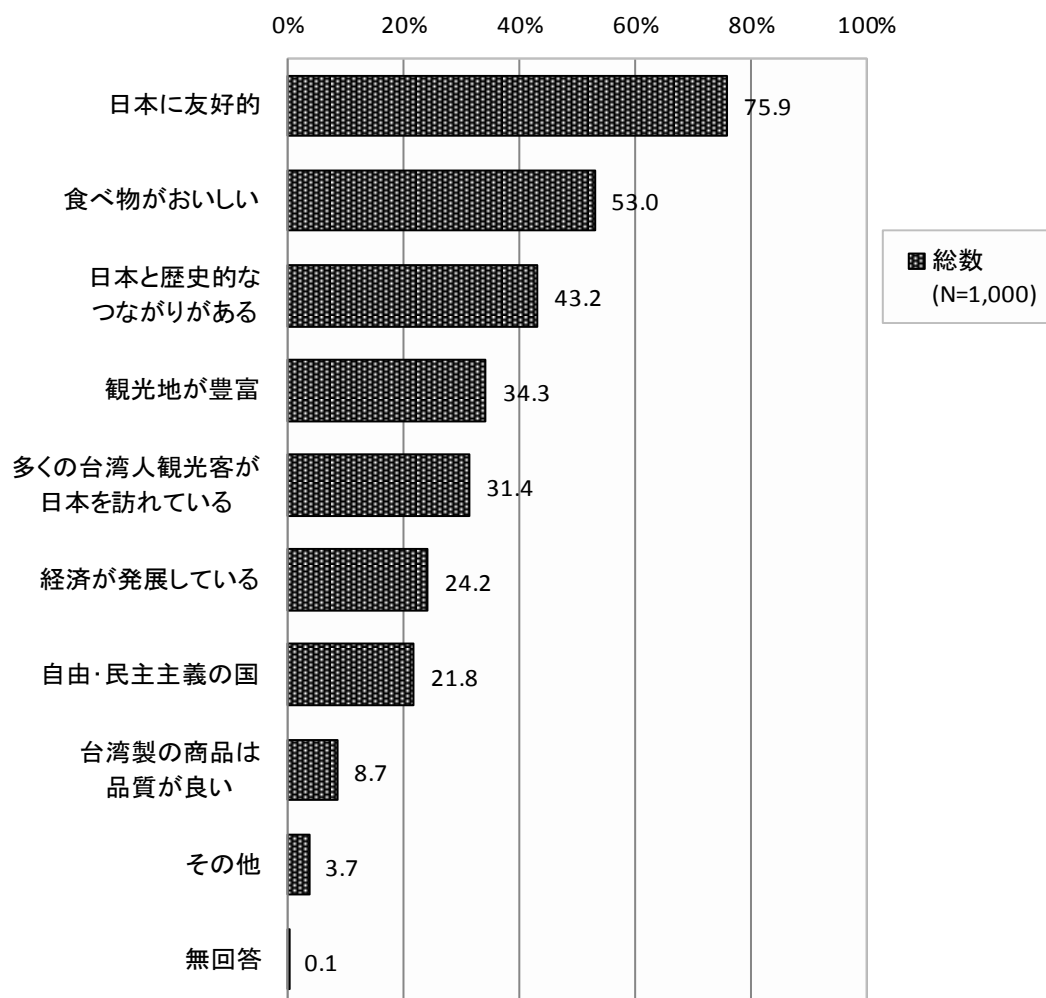
※該当者は126名。

※「なし」や複数の国を含む回答（「東南アジア」など）は上記集計から除外している。

もっとも親しみを感じるアジアの国・地域で、「上記（台湾・中国・韓国）以外」と答えた者に、具体的な国名を聞いたところ、「タイ」と答えた者が19名で最も多かった。次いで、「シンガポール」10名、「フィリピン」8名、「ベトナム」7名、「インドネシア」6名などとなっている。

台湾と聞いて思いつくこと

問2 あなたが「台湾」と聞いて思いつくことは何ですか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。(複数回答可)



「台湾」と聞いて思いつくことを聞いたところ、「日本に友好的」をあげた者の割合が最も高く、75.9%だった。続いて「食べ物がおいしい」が53.0%、「日本と歴史的なつながりがある」が43.2%、「観光地が豊富」34.3%、「多くの台湾人観光客が日本を訪れている」31.4%、「経済が発展している」24.2%、「自由・民主主義の国」21.8%、「台湾製の製品は品質が良い」8.7%となっている。

性別にみると、男女ともに「日本に友好的」、次いで「食べ物がおいしい」、「日本と歴史的なつながりがある」の順に高い。このほかでは、男性では「日本に友好的」、「経済が発展している」、「自由・民主主義の国」をあげた者の割合が女性より高く、女性では「食べ物が豊富」、「観光地が豊富」で男性より高くなっている。

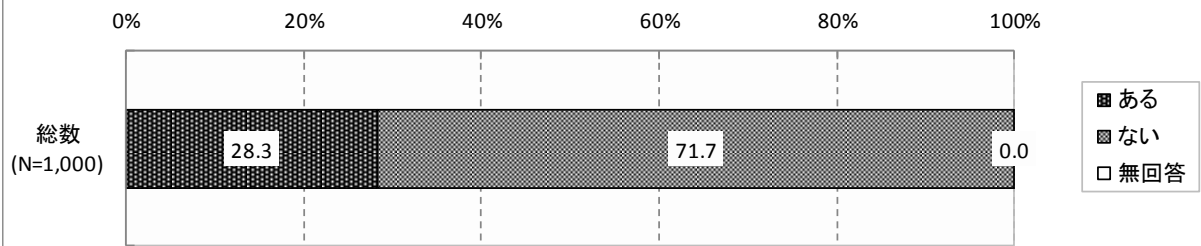
年代別にみると、「日本に友好的」をあげた者はすべての年代で7割台から8割台と最も多い。

		総数	日本に 友好的	自由・民主 主義の国	経済が発展 している	食べ物が おいしい	観光地が 豊富	日本と 歴史的な つながりが ある	台湾製の 商品は 品質が良い	多くの台湾 人観光客が 日本を訪れ ている
総数		1,000	75.9	21.8	24.2	53.0	34.3	43.2	8.7	31.4
性別	男性	487	81.3	27.7	29.0	47.8	30.8	46.6	11.9	30.6
	女性	513	70.8	16.2	19.7	57.9	37.6	40.0	5.7	32.2
年代	20歳代	122	70.5	9.8	13.1	47.5	35.2	28.7	6.6	27.0
	30歳代	149	76.5	11.4	18.8	59.1	37.6	26.8	11.4	22.1
	40歳代	187	75.4	11.2	14.4	55.1	28.3	32.6	6.4	25.1
	50歳代	148	73.6	16.9	17.6	54.1	25.7	35.8	3.4	25.0
	60歳代	177	72.3	24.9	23.7	45.8	31.1	50.3	10.2	30.5
	70歳代	136	84.6	35.3	32.4	51.5	33.8	61.8	8.8	38.2
	80歳代	81	81.5	63.0	72.8	61.7	64.2	86.4	18.5	71.6
	最終 学歴	中学校	36	58.3	27.8	33.3	41.7	33.3	36.1	11.1
高等学校		338	69.8	21.3	23.1	46.7	31.4	39.3	7.1	31.1
短大・高専・専門学校		205	75.6	21.0	22.4	58.0	37.1	41.0	6.8	28.3
大学・大学院		420	82.4	21.9	25.0	56.4	35.2	47.9	10.5	32.1
職業	事務職	186	76.3	17.7	18.8	54.3	32.8	34.9	5.9	28.0
	管理職	69	75.4	20.3	27.5	56.5	31.9	42.0	8.7	30.4
	専門的・技術職	138	77.5	19.6	19.6	52.9	29.7	42.0	6.5	30.4
	販売・サービス職	82	74.4	17.1	17.1	42.7	28.0	31.7	11.0	28.0
	技能・労務職	75	76.0	22.7	29.3	38.7	33.3	41.3	14.7	18.7
	農林漁業	9	77.8	11.1	33.3	44.4	22.2	22.2	11.1	22.2
	主婦・主夫	242	73.1	14.9	18.6	61.6	35.5	42.6	6.6	29.3
	学生	15	80.0	20.0	33.3	66.7	53.3	46.7	6.7	46.7
	無職	184	78.3	39.7	39.1	48.9	40.8	60.3	12.5	44.6
	地域	北海道	42	76.2	14.3	23.8	47.6	26.2	42.9	7.1
東北		73	82.2	26.0	23.3	53.4	39.7	42.5	16.4	34.2
関東		337	77.7	22.8	24.0	58.8	36.2	44.8	9.2	32.0
中部		169	75.1	19.5	23.7	48.5	28.4	38.5	4.7	27.8
近畿		178	74.7	20.2	21.3	52.2	36.5	40.4	10.7	30.9
中国		57	75.4	15.8	36.8	47.4	38.6	43.9	5.3	35.1
四国		31	74.2	25.8	19.4	51.6	32.3	51.6	12.9	35.5
九州		113	69.9	26.5	25.7	48.7	31.9	47.8	6.2	30.1
参考:2017年11月(総数)		1,000	71.9	20.6	21.5	45.9	35.8	39.0	9.3	29.6

		総数	その他	無回答
総数		1,000	3.7	0.1
性別	男性	487	3.5	0.0
	女性	513	3.9	0.2
年代	20歳代	122	3.3	0.0
	30歳代	149	2.0	0.0
	40歳代	187	3.2	0.0
	50歳代	148	2.7	0.0
	60歳代	177	4.5	0.0
	70歳代	136	4.4	0.0
	80歳代	81	7.4	1.2
	最終 学歴	中学校	36	5.6
高等学校		338	3.8	0.0
短大・高専・専門学校		205	3.9	0.0
大学・大学院		420	3.3	0.0
職業	事務職	186	3.2	0.0
	管理職	69	0.0	0.0
	専門的・技術職	138	5.8	0.0
	販売・サービス職	82	1.2	0.0
	技能・労務職	75	4.0	0.0
	農林漁業	9	11.1	0.0
	主婦・主夫	242	3.3	0.0
	学生	15	0.0	0.0
	無職	184	5.4	0.5
	地域	北海道	42	9.5
東北		73	2.7	0.0
関東		337	3.3	0.0
中部		169	3.0	0.0
近畿		178	2.8	0.0
中国		57	3.5	0.0
四国		31	3.2	0.0
九州		113	6.2	0.9
参考:2017年11月(総数)		1,000	2.1	0.0

台湾に行ったことがあるか

問3 あなたは、台湾に行ったことがありますか。(答えは1つ)



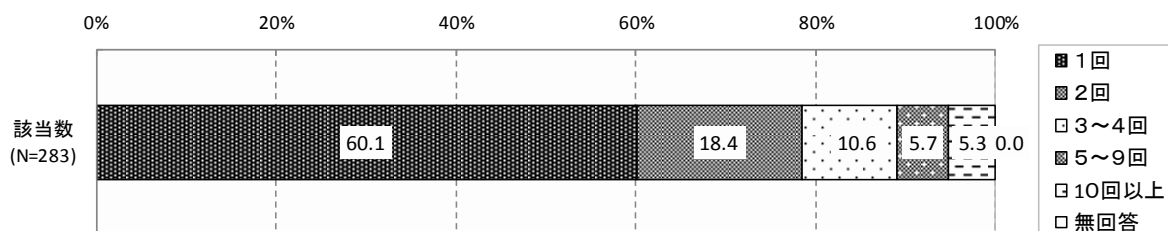
台湾に行ったことがあるか聞いたところ、「行ったことがある」と答えたのは28.3%、「行ったことがない」と答えたのは71.7%だった。

年代別にみると、「行ったことがある」と答えた者の割合が高かったのは60歳代以上で、3割台となっている。50歳代以下では「行ったことがない」と答えた者の割合が高く、7割台となっている。

		総数	ある	ない	無回答
総数		1,000	28.3	71.7	0.0
性別	男性	487	30.2	69.8	0.0
	女性	513	26.5	73.5	0.0
年代	20歳代	122	25.4	74.6	0.0
	30歳代	149	21.5	78.5	0.0
	40歳代	187	25.1	74.9	0.0
	50歳代	148	26.4	73.6	0.0
	60歳代	177	31.6	68.4	0.0
	70歳代	136	38.2	61.8	0.0
	80歳代	81	32.1	67.9	0.0
最終学歴	中学校	36	13.9	86.1	0.0
	高等学校	338	22.2	77.8	0.0
	短大・高専・専門学校	205	26.8	73.2	0.0
	大学・大学院	420	35.2	64.8	0.0
職業	事務職	186	31.2	68.8	0.0
	管理職	69	56.5	43.5	0.0
	専門的・技術職	138	23.9	76.1	0.0
	販売・サービス職	82	17.1	82.9	0.0
	技能・労務職	75	9.3	90.7	0.0
	農林漁業	9	22.2	77.8	0.0
	主婦・主夫	242	28.1	71.9	0.0
	学生	15	33.3	66.7	0.0
	無職	184	31.0	69.0	0.0
地域	北海道	42	21.4	78.6	0.0
	東北	73	24.7	75.3	0.0
	関東	337	29.4	70.6	0.0
	中部	169	29.0	71.0	0.0
	近畿	178	30.9	69.1	0.0
	中国	57	28.1	71.9	0.0
	四国	31	9.7	90.3	0.0
	九州	113	30.1	69.9	0.0
参考:2017年11月(総数)		1,000	24.6	75.4	0.0

台湾を訪れた回数

問3付問 あなたは、これまでに何度台湾を訪れましたか。



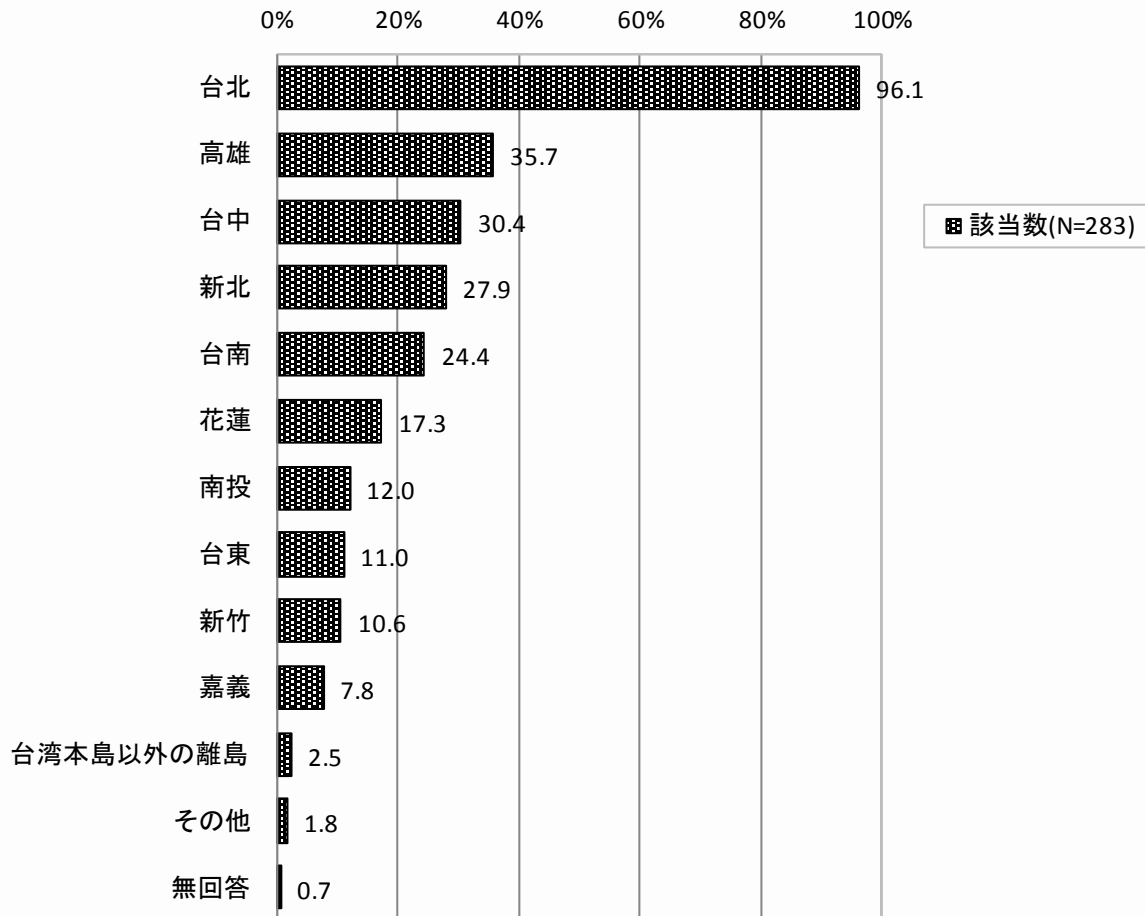
「台湾に行ったことがある」と答えた者に、訪台回数を聞いたところ、「1回」と答えたのは60.1%、「2回」と答えたのは18.4%、「3～4回」と答えたのは10.6%、「5～9回」と答えたのは5.7%、「10回以上」と答えたのは5.3%だった。

性別にみると、「2回以上」訪れた者は男性で49.7%、女性で29.4%だった。

		該当数	1回	2回	3～4回	5～9回	10回以上	無回答
総数		283	60.1	18.4	10.6	5.7	5.3	0.0
性別	男性	147	50.3	20.4	10.2	10.2	8.8	0.0
	女性	136	70.6	16.2	11.0	0.7	1.5	0.0
年代	20歳代	31	64.5	22.6	6.5	6.5	0.0	0.0
	30歳代	32	78.1	12.5	6.3	0.0	3.1	0.0
	40歳代	47	59.6	21.3	8.5	8.5	2.1	0.0
	50歳代	39	51.3	12.8	12.8	5.1	17.9	0.0
	60歳代	56	60.7	23.2	10.7	1.8	3.6	0.0
	70歳代	52	53.8	17.3	11.5	11.5	5.8	0.0
	80歳代	26	57.7	15.4	19.2	3.8	3.8	0.0
最終学歴	中学校	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高等学校	75	68.0	16.0	9.3	2.7	4.0	0.0
	短大・高専・専門学校	55	69.1	14.5	10.9	5.5	0.0	0.0
	大学・大学院	148	51.4	21.6	11.5	7.4	8.1	0.0
職業	事務職	58	58.6	20.7	12.1	3.4	5.2	0.0
	管理職	39	41.0	23.1	15.4	7.7	12.8	0.0
	専門的・技術職	33	60.6	24.2	9.1	6.1	0.0	0.0
	販売・サービス職	14	71.4	21.4	0.0	7.1	0.0	0.0
	技能・労務職	7	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
	農林漁業	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	68	70.6	16.2	7.4	4.4	1.5	0.0
	学生	5	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
地域	無職	57	56.1	14.0	12.3	7.0	10.5	0.0
	北海道	9	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	東北	18	72.2	11.1	5.6	11.1	0.0	0.0
	関東	99	57.6	16.2	11.1	6.1	9.1	0.0
	中部	49	67.3	10.2	18.4	4.1	0.0	0.0
	近畿	55	60.0	29.1	5.5	0.0	5.5	0.0
	中国	16	68.8	6.3	12.5	6.3	6.3	0.0
	四国	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	九州	34	44.1	26.5	8.8	14.7	5.9	0.0
参考：2017年11月(総数)		246	62.6	19.5	7.3	6.5	4.1	0.0

訪れたことのある場所

問4 訪れたことのある場所を次の中からすべてお答えください。(複数回答可)



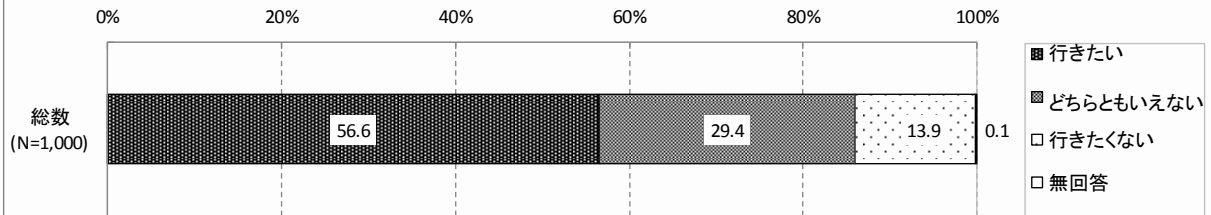
「台湾に行ったことがある」と答えた者に、訪れたことのある場所を選んでもらったところ、「台北」をあげた者の割合が最も高く 96.1%、次いで「高雄」35.7%、「台中」30.4%、「新北」27.9%、「台南」24.4%、「花蓮」17.3%、「南投」12.0%、「台東」11.0%、「新竹」10.6%、「嘉義」7.8%、「台湾本島以外の離島」2.5%の順となっている。

		該当数	台北	新北	新竹	台中	南投	嘉義	台南	高雄
総数		283	96.1	27.9	10.6	30.4	12.0	7.8	24.4	35.7
性別	男性	147	95.9	25.2	14.3	32.0	8.8	8.8	26.5	39.5
	女性	136	96.3	30.9	6.6	28.7	15.4	6.6	22.1	31.6
年代	20歳代	31	93.5	45.2	12.9	19.4	9.7	6.5	25.8	22.6
	30歳代	32	96.9	37.5	6.3	18.8	3.1	0.0	15.6	15.6
	40歳代	47	100.0	27.7	4.3	23.4	4.3	0.0	12.8	27.7
	50歳代	39	97.4	30.8	15.4	30.8	10.3	10.3	17.9	33.3
	60歳代	56	96.4	19.6	10.7	26.8	7.1	5.4	17.9	32.1
	70歳代	52	98.1	19.2	11.5	42.3	21.2	17.3	42.3	59.6
	80歳代	26	84.6	26.9	15.4	53.8	34.6	15.4	42.3	53.8
最終学歴	中学校	5	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高等学校	75	90.7	22.7	6.7	30.7	13.3	10.7	21.3	37.3
	短大・高専・専門学校	55	98.2	32.7	5.5	32.7	12.7	7.3	23.6	36.4
	大学・大学院	148	99.3	29.7	14.9	29.7	11.5	6.8	27.0	35.8
職業	事務職	58	98.3	25.9	12.1	17.2	6.9	3.4	8.6	22.4
	管理職	39	97.4	20.5	15.4	30.8	2.6	2.6	23.1	33.3
	専門的・技術職	33	100.0	42.4	9.1	24.2	9.1	9.1	24.2	27.3
	販売・サービス職	14	100.0	21.4	0.0	14.3	0.0	7.1	35.7	35.7
	技能・労務職	7	85.7	57.1	0.0	57.1	14.3	0.0	28.6	28.6
	農林漁業	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	68	95.6	33.8	8.8	29.4	19.1	8.8	27.9	39.7
	学生	5	100.0	40.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0
	無職	57	93.0	17.5	12.3	47.4	19.3	15.8	36.8	52.6
地域	北海道	9	100.0	0.0	11.1	33.3	0.0	11.1	33.3	0.0
	東北	18	100.0	27.8	0.0	27.8	5.6	5.6	22.2	33.3
	関東	99	98.0	32.3	16.2	27.3	11.1	8.1	19.2	32.3
	中部	49	95.9	28.6	10.2	32.7	14.3	4.1	24.5	40.8
	近畿	55	94.5	14.5	0.0	29.1	12.7	3.6	30.9	41.8
	中国	16	87.5	31.3	12.5	25.0	6.3	0.0	25.0	31.3
	四国	3	66.7	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3
九州	34	97.1	41.2	17.6	38.2	20.6	23.5	26.5	41.2	
参考:2017年11月(総数)		246	94.3	22.8	8.1	30.1	8.9	6.9	24.4	42.7

		該当数	台東	花蓮	台湾本島 以外の 離島	その他	無回答
総数		283	11.0	17.3	2.5	1.8	0.7
性別	男性	147	12.2	17.7	3.4	0.7	0.7
	女性	136	9.6	16.9	1.5	2.9	0.7
年代	20歳代	31	22.6	3.2	6.5	0.0	0.0
	30歳代	32	6.3	3.1	3.1	0.0	0.0
	40歳代	47	4.3	10.6	0.0	0.0	0.0
	50歳代	39	7.7	25.6	5.1	5.1	0.0
	60歳代	56	3.6	10.7	1.8	0.0	0.0
	70歳代	52	17.3	32.7	0.0	1.9	0.0
	80歳代	26	23.1	34.6	3.8	7.7	7.7
最終学歴	中学校	5	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0
	高等学校	75	13.3	17.3	1.3	2.7	1.3
	短大・高専・専門学校	55	10.9	16.4	0.0	3.6	0.0
	大学・大学院	148	10.1	17.6	3.4	0.7	0.0
職業	事務職	58	3.4	10.3	1.7	1.7	0.0
	管理職	39	5.1	10.3	2.6	0.0	0.0
	専門的・技術職	33	12.1	15.2	3.0	6.1	0.0
	販売・サービス職	14	14.3	21.4	0.0	0.0	0.0
	技能・労務職	7	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0
	農林漁業	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	主婦・主夫	68	13.2	16.2	0.0	1.5	0.0
	学生	5	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	無職	57	15.8	31.6	5.3	1.8	1.8
地域	北海道	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	東北	18	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0
	関東	99	6.1	13.1	3.0	2.0	0.0
	中部	49	8.2	26.5	4.1	4.1	2.0
	近畿	55	16.4	12.7	0.0	0.0	0.0
	中国	16	6.3	12.5	0.0	0.0	6.3
	四国	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
九州	34	23.5	35.3	5.9	2.9	0.0	
参考:2017年11月(総数)		246	12.6	21.1	2.4	0.0	0.4

台湾に行きたいか

問5 今後台湾に行きたいですか。(答えは1つ)



今後台湾に行きたいか聞いたところ、「行きたい」と答えたのは56.6%、「どちらともいえない」と答えたのは29.4%、「行きたくない」と答えたのは13.9%だった。

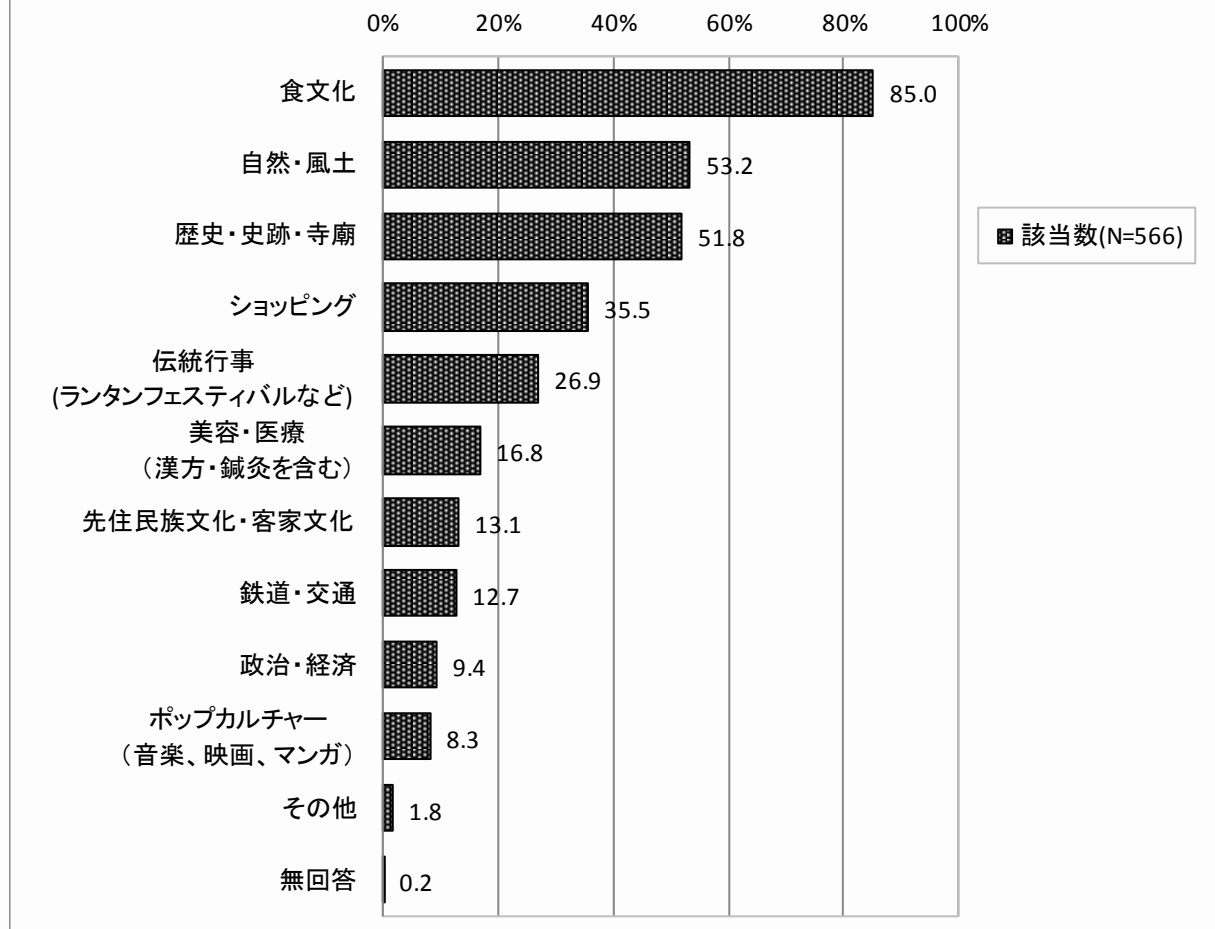
性別にみると、「行きたい」と答えたのは男性で56.1%、女性で57.1%といずれも半数を超えている。

年代別にみると、「行きたい」と答えた者の割合は30歳代で最も高く、69.1%となっている。

		総数	行きたい	どちらとも いえない	行きたく ない	無回答
総数		1,000	56.6	29.4	13.9	0.1
性別	男性	487	56.1	33.9	9.9	0.2
	女性	513	57.1	25.1	17.7	0.0
年代	20歳代	122	58.2	30.3	11.5	0.0
	30歳代	149	69.1	22.8	8.1	0.0
	40歳代	187	55.6	29.9	14.4	0.0
	50歳代	148	64.2	21.6	14.2	0.0
	60歳代	177	55.9	35.6	8.5	0.0
	70歳代	136	47.8	39.0	13.2	0.0
	80歳代	81	35.8	23.5	39.5	1.2
最終 学歴	中学校	36	41.7	22.2	36.1	0.0
	高等学校	338	47.9	31.4	20.4	0.3
	短大・高専・専門学校	205	57.6	31.7	10.7	0.0
	大学・大学院	420	64.5	27.4	8.1	0.0
職業	事務職	186	64.0	25.3	10.8	0.0
	管理職	69	73.9	21.7	4.3	0.0
	専門的・技術職	138	65.9	27.5	6.5	0.0
	販売・サービス職	82	41.5	37.8	20.7	0.0
	技能・労務職	75	53.3	32.0	14.7	0.0
	農林漁業	9	33.3	33.3	33.3	0.0
	主婦・主夫	242	57.9	28.5	13.6	0.0
	学生	15	93.3	0.0	6.7	0.0
地域	無職	184	40.2	36.4	22.8	0.5
	北海道	42	40.5	40.5	19.0	0.0
	東北	73	58.9	24.7	16.4	0.0
	関東	337	61.4	27.3	11.3	0.0
	中部	169	50.3	36.1	13.6	0.0
	近畿	178	56.7	30.3	12.9	0.0
	中国	57	56.1	24.6	17.5	1.8
四国	31	45.2	32.3	22.6	0.0	
九州	113	59.3	24.8	15.9	0.0	
参考: 2017年11月(総数)		1,000	53.0	28.0	19.0	0.0

台湾に対する興味

問6 台湾のどのような分野に興味がありますか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。(複数回答可)



今後台湾に行きたいと答えた者に、台湾のどのような分野に興味があるか聞いたところ、「食文化」をあげた者の割合が最も高く、85.0%だった。次いで、「自然・風土」53.2%、「歴史・史跡・寺廟」51.8%、「ショッピング」35.5%、「伝統行事（ランタンフェスティバルなど）」26.9%、「美容・医療（漢方・鍼灸を含む）」16.8%、「先住民族文化・客家文化」13.1%、「鉄道・交通」12.7%、「政治・経済」9.4%、「ポップカルチャー（音楽、映画、マンガ）」8.3%の順となっている。

性別にみると、男女とも「食文化」をあげた者の割合が最も高く、いずれも80%を超えている。「自然・風土」、「歴史・史跡・寺廟」をあげた者の割合は女性より男性で高く、「ショッピング」、「伝統行事」、「美容・医療」をあげた者の割合は男性より女性で高くなっている。

年代別にみると、「ショッピング」、「美容・医療」は20歳代と30歳代で興味を持っている割合が高い。

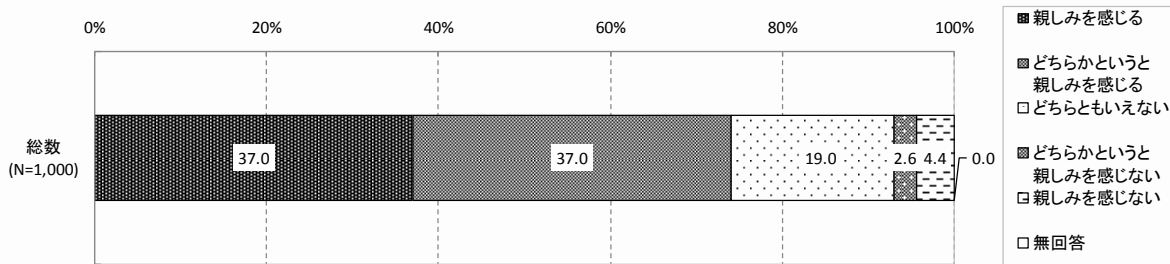
	該当数	自然・風土	政治・経済	食文化	歴史・史跡・寺廟	伝統行事 (ランタン フェスティ バルなど)	ショッピング	美容・医療 (漢方・鍼 灸を含む)	ポップカル チャー(音 楽、映画、 マンガ)	鉄道・交通	先住民族 文化・客家 文化	
総数	566	53.2	9.4	85.0	51.8	26.9	35.5	16.8	8.3	12.7	13.1	
性別	男性	273	59.0	13.9	84.6	56.0	19.8	30.0	12.1	9.5	17.2	13.9
	女性	293	47.8	5.1	85.3	47.8	33.4	40.6	21.2	7.2	8.5	12.3
年代	20歳代	71	49.3	11.3	78.9	49.3	36.6	50.7	28.2	15.5	11.3	8.5
	30歳代	103	46.6	9.7	90.3	44.7	23.3	41.7	28.2	12.6	14.6	5.8
	40歳代	104	50.0	11.5	87.5	39.4	24.0	30.8	14.4	8.7	11.5	10.6
	50歳代	95	47.4	6.3	85.3	50.5	23.2	33.7	11.6	6.3	8.4	7.4
	60歳代	99	53.5	3.0	82.8	55.6	25.3	31.3	9.1	1.0	11.1	12.1
	70歳代	65	67.7	3.1	80.0	70.8	27.7	18.5	7.7	3.1	9.2	23.1
	80歳代	29	82.8	41.4	89.7	75.9	41.4	51.7	20.7	17.2	41.4	58.6
	中学校	15	46.7	0.0	73.3	33.3	13.3	26.7	0.0	6.7	6.7	20.0
最終 学歴	高等学校	162	49.4	8.6	82.7	49.4	25.3	38.9	13.0	5.6	10.5	9.9
	短大・高専・専門学校	118	49.2	8.5	83.1	50.8	28.8	45.8	21.2	8.5	8.5	11.0
	大学・大学院	271	57.6	10.7	87.8	54.6	27.7	29.5	18.1	10.0	16.2	15.5
職業	事務職	119	45.4	11.8	89.1	46.2	27.7	38.7	23.5	13.4	14.3	11.8
	管理職	51	49.0	15.7	84.3	49.0	17.6	37.3	11.8	13.7	7.8	9.8
	専門的・技術職	91	60.4	8.8	76.9	49.5	22.0	25.3	17.6	6.6	17.6	14.3
	販売・サービス職	34	50.0	5.9	88.2	47.1	26.5	32.4	17.6	0.0	8.8	5.9
	技能・労務職	40	50.0	7.5	87.5	55.0	17.5	35.0	10.0	12.5	10.0	5.0
	農林漁業	3	33.3	0.0	66.7	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
	主婦・主夫	140	49.3	4.3	85.0	50.7	30.0	40.0	15.0	5.7	6.4	10.7
	学生	14	50.0	7.1	78.6	42.9	35.7	57.1	28.6	14.3	7.1	0.0
	無職	74	71.6	14.9	87.8	68.9	35.1	29.7	13.5	4.1	24.3	29.7
	北海道	17	58.8	11.8	76.5	52.9	11.8	41.2	11.8	0.0	17.6	11.8
地域	東北	43	67.4	7.0	88.4	51.2	20.9	39.5	18.6	9.3	7.0	16.3
	関東	207	50.7	7.7	85.0	56.0	27.5	31.9	17.4	7.7	13.0	11.1
	中部	85	57.6	7.1	84.7	52.9	32.9	36.5	12.9	4.7	10.6	14.1
	近畿	101	49.5	10.9	86.1	49.5	17.8	42.6	20.8	9.9	13.9	13.9
	中国	32	53.1	12.5	87.5	34.4	34.4	37.5	21.9	9.4	9.4	12.5
	四国	14	57.1	14.3	78.6	50.0	21.4	14.3	7.1	7.1	14.3	7.1
	九州	67	49.3	13.4	83.6	49.3	35.8	34.3	13.4	13.4	16.4	16.4
	参考:2017年11月(総数)	530	55.1	11.3	75.3	52.1	23.4	34.9	17.2	6.2	12.1	-

	該当数	その他	無回答	
総数	566	1.8	0.2	
性別	男性	273	2.2	0.0
	女性	293	1.4	0.3
年代	20歳代	71	0.0	0.0
	30歳代	103	0.0	0.0
	40歳代	104	1.0	0.0
	50歳代	95	3.2	0.0
	60歳代	99	2.0	0.0
	70歳代	65	4.6	0.0
	80歳代	29	3.4	3.4
	中学校	15	0.0	0.0
最終 学歴	高等学校	162	1.2	0.0
	短大・高専・専門学校	118	1.7	0.8
	大学・大学院	271	2.2	0.0
職業	事務職	119	0.0	0.0
	管理職	51	2.0	0.0
	専門的・技術職	91	3.3	0.0
	販売・サービス職	34	0.0	0.0
	技能・労務職	40	2.5	0.0
	農林漁業	3	0.0	0.0
	主婦・主夫	140	0.7	0.7
	学生	14	0.0	0.0
	無職	74	5.4	0.0
	北海道	17	0.0	0.0
地域	東北	43	0.0	0.0
	関東	207	1.0	0.0
	中部	85	3.5	0.0
	近畿	101	2.0	0.0
	中国	32	3.1	0.0
	四国	14	7.1	0.0
	九州	67	1.5	1.5
	参考:2017年11月(総数)	530	1.9	0.0

(参考値は2017年調査と2018年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

台湾に対する親しみ

問7 あなたは、台湾に親しみを感じますか。(答えは1つ)



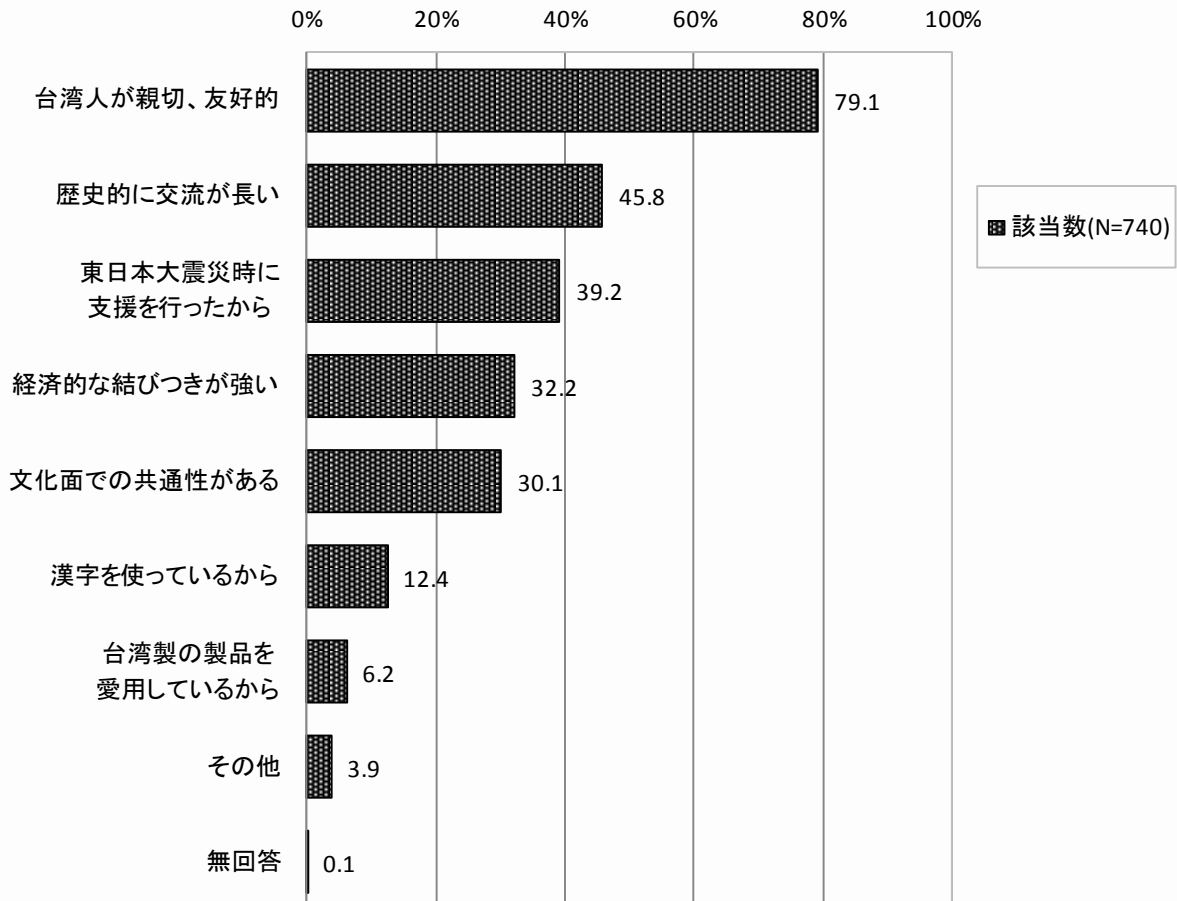
台湾に親しみを感じるか聞いたところ、「親しみを感じる」と答えたのは37.0%、「どちらかという親しみを感じる」と答えたのは37.0%、「どちらともいえない」と答えたのは19.0%、「どちらかという親しみを感じない」と答えたのは2.6%、「親しみを感じない」と答えたのは4.4%だった。「親しみを感じる(計)」「親しみを感じる」+「どちらかという親しみを感じる」と答えた者は74.0%だった。

性別にみると、「親しみを感じる(計)」「親しみを感じる」+「どちらかという親しみを感じる」と答えたのは男性で78.9%、女性で69.4%となっている。

		総数	親しみを感じる	どちらかという親しみを感じる	どちらともいえない	どちらかという親しみを感じない	親しみを感じない	無回答
総数		1,000	37.0	37.0	19.0	2.6	4.4	0.0
性別	男性	487	42.1	36.8	15.8	2.1	3.3	0.0
	女性	513	32.2	37.2	22.0	3.1	5.5	0.0
年代	20歳代	122	36.9	33.6	22.1	2.5	4.9	0.0
	30歳代	149	38.9	37.6	18.1	2.0	3.4	0.0
	40歳代	187	33.2	36.9	20.9	2.7	6.4	0.0
	50歳代	148	38.5	35.8	18.2	2.0	5.4	0.0
	60歳代	177	37.3	41.2	16.4	1.7	3.4	0.0
	70歳代	136	35.3	44.1	11.8	3.7	5.1	0.0
	80歳代	81	42.0	22.2	30.9	4.9	0.0	0.0
最終学歴	中学校	36	19.4	27.8	47.2	0.0	5.6	0.0
	高等学校	338	30.2	34.9	23.1	4.7	7.1	0.0
	短大・高専・専門学校	205	38.0	40.0	18.0	2.4	1.5	0.0
	大学・大学院	420	43.6	37.9	13.8	1.2	3.6	0.0
職業	事務職	186	42.5	33.3	19.9	1.6	2.7	0.0
	管理職	69	47.8	37.7	11.6	0.0	2.9	0.0
	専門的・技術職	138	35.5	44.2	18.1	0.0	2.2	0.0
	販売・サービス職	82	25.6	32.9	32.9	3.7	4.9	0.0
	技能・労務職	75	34.7	41.3	13.3	5.3	5.3	0.0
	農林漁業	9	44.4	22.2	22.2	0.0	11.1	0.0
	主婦・主夫	242	32.6	41.3	18.6	2.1	5.4	0.0
	学生	15	46.7	26.7	20.0	0.0	6.7	0.0
	無職	184	39.1	31.0	17.9	6.0	6.0	0.0
地域	北海道	42	26.2	42.9	21.4	2.4	7.1	0.0
	東北	73	42.5	30.1	20.5	1.4	5.5	0.0
	関東	337	39.2	35.9	18.1	3.0	3.9	0.0
	中部	169	32.0	40.8	20.7	3.6	3.0	0.0
	近畿	178	37.6	37.1	18.5	1.7	5.1	0.0
	中国	57	31.6	49.1	10.5	1.8	7.0	0.0
	四国	31	38.7	29.0	22.6	3.2	6.5	0.0
九州	113	39.8	32.7	21.2	2.7	3.5	0.0	
参考: 2017年11月(総数)		1,000	29.9	39.1	23.2	2.8	4.9	0.1

親しみを感じる理由

問8 親しみを感じる理由は何ですか。(複数回答可)



台湾に対して「親しみを感じる」、「どちらかという親しみを感じる」と答えた者に、その理由を聞いたところ、「台湾人が親切、友好的」をあげた者の割合が最も高く 79.1%だった。次いで「歴史的に交流が長い」45.8%、「東日本大震災時に支援を行ったから」39.2%、「経済的な結びつきが強い」32.2%、「文化面での共通性がある」30.1%、「漢字を使っているから」12.4%、「台湾製の製品を愛用しているから」6.2%の順となっている。

性別にみると、男女とも「台湾人が親切、友好的」をあげた者の割合が最も高く、次いで「歴史的に交流が長い」が2位となっている。「経済的な結びつきが強い」をあげた者の割合は男性で38.8%、女性で25.0%となっており、男性で高い。

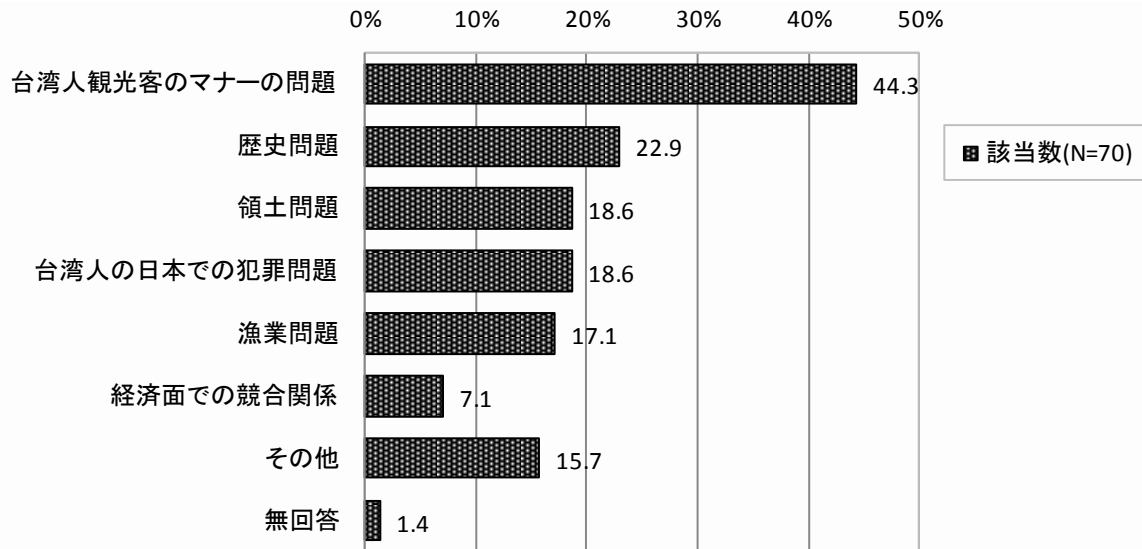
年代別にみると、60歳代以上では「歴史的に交流が長い」が4割台を超え、20歳代から50歳代と比べ高くなっており、年齢が高いほど歴史的なつながりを感じている傾向がうかがえる。

		該当数	台湾人が親切、友好的	経済的な結びつきが強い	文化面での共通性がある	歴史的に交流が長い	東日本大震災時に支援を行ったから	台湾製の製品を愛用しているから	漢字を使っているから
総数		740	79.1	32.2	30.1	45.8	39.2	6.2	12.4
性別	男性	384	79.9	38.8	31.8	48.2	40.4	8.3	12.0
	女性	356	78.1	25.0	28.4	43.3	37.9	3.9	12.9
年代	20歳代	86	84.9	20.9	26.7	29.1	33.7	7.0	10.5
	30歳代	114	73.7	32.5	28.9	34.2	40.4	13.2	7.0
	40歳代	131	84.0	26.7	24.4	38.9	31.3	6.1	8.4
	50歳代	110	80.9	27.3	25.5	39.1	28.2	3.6	8.2
	60歳代	139	70.5	30.9	24.5	48.2	45.3	3.6	9.4
	70歳代	108	81.5	39.8	37.0	65.7	38.9	4.6	14.8
	80歳代	52	82.7	61.5	63.5	82.7	73.1	5.8	50.0
最終学歴	中学校	17	70.6	47.1	47.1	35.3	47.1	5.9	17.6
	高等学校	220	75.0	33.6	32.7	45.0	44.5	4.5	12.7
	短大・高専・専門学校	160	78.8	25.0	28.1	41.3	36.3	6.3	12.5
	大学・大学院	342	82.2	33.6	28.4	48.8	36.5	7.3	11.7
職業	事務職	141	83.0	30.5	29.8	35.5	34.8	7.1	7.1
	管理職	59	83.1	30.5	25.4	44.1	28.8	5.1	8.5
	専門的・技術職	110	78.2	31.8	30.9	49.1	33.6	7.3	10.0
	販売・サービス職	48	77.1	37.5	22.9	37.5	33.3	8.3	12.5
	技能・労務職	57	71.9	36.8	26.3	38.6	42.1	8.8	8.8
	農林漁業	6	66.7	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	16.7
	主婦・主夫	179	78.8	25.1	29.1	46.9	42.5	1.7	12.8
	学生	11	90.9	18.2	27.3	45.5	27.3	9.1	9.1
	無職	129	77.5	41.9	38.8	62.0	51.2	9.3	23.3
地域	北海道	29	65.5	34.5	24.1	37.9	37.9	3.4	10.3
	東北	53	81.1	32.1	34.0	54.7	52.8	13.2	15.1
	関東	253	80.2	34.8	29.6	46.2	37.9	6.7	12.3
	中部	123	80.5	22.8	30.9	43.1	39.0	3.3	11.4
	近畿	133	79.7	30.8	32.3	51.1	39.8	5.3	11.3
	中国	46	63.0	37.0	32.6	23.9	37.0	4.3	23.9
	四国	21	95.2	28.6	19.0	57.1	47.6	9.5	4.8
九州	82	80.5	37.8	28.0	46.3	32.9	7.3	11.0	
参考:2017年11月(総数)		690	76.8	28.3	29.1	46.1	31.3	4.6	10.6

		該当数	その他	無回答
総数		740	3.9	0.1
性別	男性	384	2.3	0.3
	女性	356	5.6	0.0
年代	20歳代	86	4.7	0.0
	30歳代	114	1.8	0.0
	40歳代	131	3.8	0.0
	50歳代	110	1.8	0.0
	60歳代	139	5.0	0.0
	70歳代	108	1.9	0.0
	80歳代	52	13.5	1.9
最終学歴	中学校	17	11.8	0.0
	高等学校	220	3.6	0.0
	短大・高専・専門学校	160	4.4	0.0
	大学・大学院	342	3.2	0.3
職業	事務職	141	3.5	0.0
	管理職	59	3.4	0.0
	専門的・技術職	110	3.6	0.0
	販売・サービス職	48	4.2	0.0
	技能・労務職	57	3.5	0.0
	農林漁業	6	0.0	0.0
	主婦・主夫	179	3.9	0.0
	学生	11	0.0	0.0
	無職	129	5.4	0.8
地域	北海道	29	0.0	0.0
	東北	53	3.8	0.0
	関東	253	4.0	0.0
	中部	123	4.9	0.0
	近畿	133	1.5	0.0
	中国	46	6.5	2.2
	四国	21	0.0	0.0
九州	82	7.3	0.0	
参考:2017年11月(総数)		690	2.0	0.4

親しみを感じない理由

問9 親しみを感じない理由は何ですか。(複数回答可)

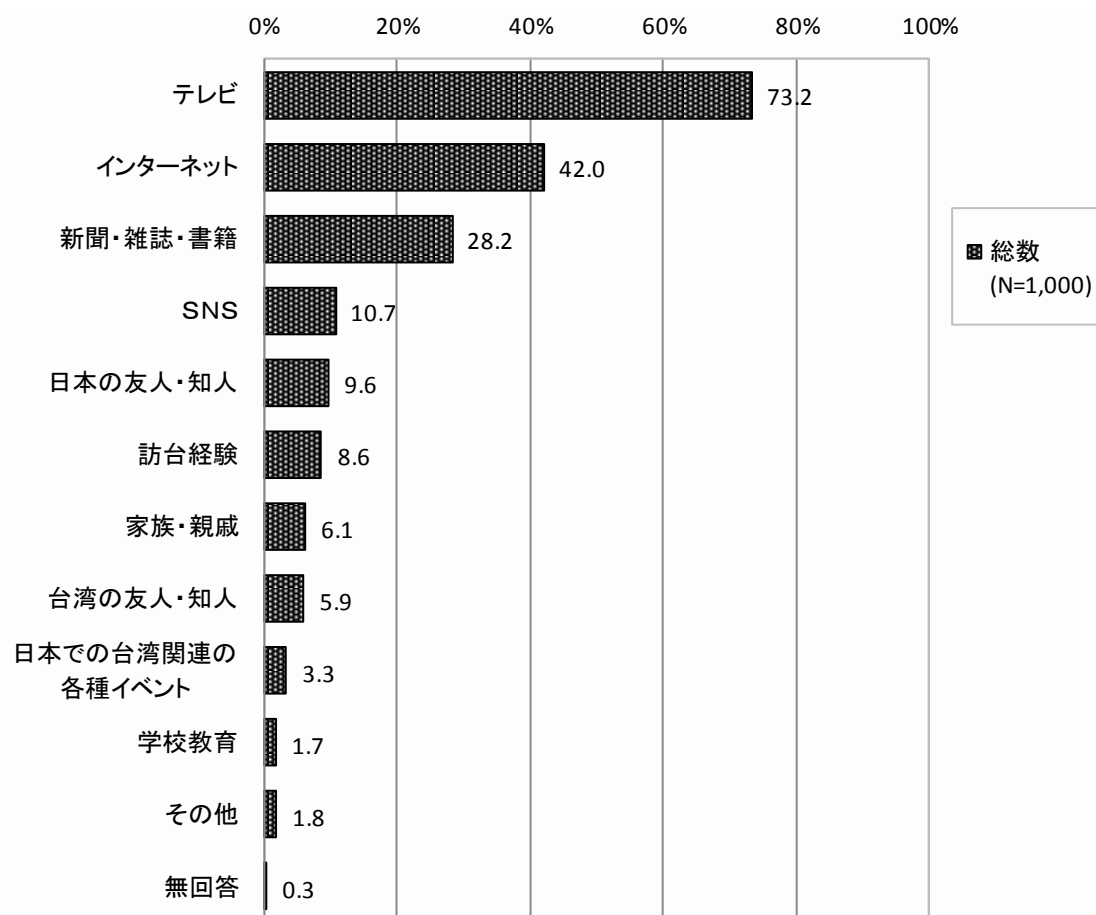


台湾に対して「どちらかというとな親しみを感じない」「親しみを感じない」と答えた者(70人)に、その理由を聞いたところ、「台湾人観光客のマナーの問題」をあげた者の割合が44.3%(31人)、「歴史問題」は22.9%(16人)、「領土問題」と「台湾人の日本での犯罪問題」は同率で18.6%(13人)、「漁業問題」は17.1%(12人)、「経済面での競合関係」は7.1%(5人)となっている。

		該当数	漁業問題	経済面での競合関係	領土問題	歴史問題	台湾人の日本での犯罪問題	台湾人観光客のマナーの問題	その他	無回答
総数		70	17.1	7.1	18.6	22.9	18.6	44.3	15.7	1.4
性別	男性	26	19.2	7.7	23.1	26.9	26.9	34.6	15.4	0.0
	女性	44	15.9	6.8	15.9	20.5	13.6	50.0	15.9	2.3
年代	20歳代	9	11.1	22.2	11.1	11.1	44.4	66.7	0.0	0.0
	30歳代	8	0.0	0.0	37.5	0.0	25.0	37.5	25.0	0.0
	40歳代	17	17.6	0.0	11.8	17.6	11.8	47.1	23.5	0.0
	50歳代	11	18.2	0.0	18.2	18.2	18.2	36.4	0.0	0.0
	60歳代	9	33.3	11.1	11.1	22.2	22.2	66.7	0.0	0.0
	70歳代	12	16.7	16.7	25.0	41.7	8.3	16.7	33.3	0.0
	80歳代	4	25.0	0.0	25.0	75.0	0.0	50.0	25.0	25.0
最終学歴	中学校	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	高等学校	40	15.0	5.0	15.0	25.0	12.5	42.5	20.0	2.5
	短大・高専・専門学校	8	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	62.5	12.5	0.0
	大学・大学院	20	30.0	15.0	25.0	30.0	30.0	35.0	10.0	0.0
職業	事務職	8	12.5	0.0	12.5	12.5	50.0	25.0	0.0	0.0
	管理職	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	専門的・技術職	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
	販売・サービス職	7	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	57.1	28.6	0.0
	技能・労務職	8	12.5	0.0	37.5	37.5	25.0	25.0	25.0	0.0
	農林漁業	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	18	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	61.1	16.7	0.0
	学生	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	無職	22	22.7	13.6	22.7	36.4	13.6	40.9	18.2	4.5
地域	北海道	4	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	東北	5	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0
	関東	23	21.7	13.0	17.4	26.1	30.4	43.5	8.7	4.3
	中部	11	18.2	0.0	36.4	27.3	18.2	36.4	0.0	0.0
	近畿	12	33.3	0.0	8.3	25.0	25.0	33.3	25.0	0.0
	中国	5	0.0	40.0	0.0	40.0	0.0	40.0	20.0	0.0
	四国	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
九州	7	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	57.1	14.3	0.0	
参考:2017年11月(総数)		77	15.6	16.9	20.8	14.3	16.9	35.1	29.9	2.6

台湾に関する情報源

問10 台湾に関する情報を、あなたは主にどこから得ていますか。(複数回答可)



台湾に関する情報源について聞いたところ、「テレビ」をあげた者の割合が最も高く、73.2%だった。次いで、「インターネット」42.0%、「新聞・雑誌・書籍」28.2%、「SNS」10.7%、「日本の友人・知人」9.6%、「訪台経験」8.6%、「家族・親戚」6.1%、「台湾の友人・知人」5.9%、「日本での台湾関連の各種イベント」3.3%、「学校教育」1.7%の順となっている。

性別にみると、男女とも「テレビ」が1位となっている。「インターネット」をあげた者の割合は男性で49.7%、女性で34.7%となっており、男性で高い。

年代別にみると、すべての年代で「テレビ」が1位となっている。20歳代では「SNS」をあげた者の割合が31.1%と、他の年代で2割未満であるのと比べて高い。

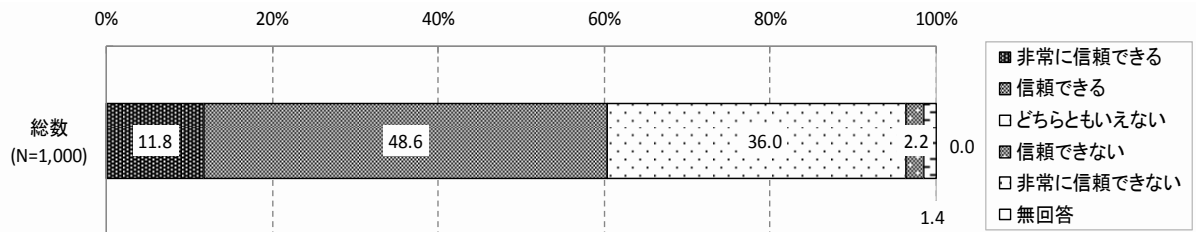
	総数	テレビ	インター ネット	SNS	新聞・ 雑誌・ 書籍	訪台経験	家族・親戚	台湾の 友人・知人	日本の 友人・知人	学校教育	日本での 台湾関連の 各種イベント	
総数	1,000	73.2	42.0	10.7	28.2	8.6	6.1	5.9	9.6	1.7	3.3	
性別	男性	487	70.8	49.7	10.7	32.9	9.0	4.3	7.0	7.6	1.8	4.9
	女性	513	75.4	34.7	10.7	23.8	8.2	7.8	4.9	11.5	1.6	1.8
年代	20歳代	122	68.9	45.9	31.1	21.3	11.5	7.4	9.0	13.1	4.1	6.6
	30歳代	149	68.5	56.4	18.1	14.8	3.4	6.0	6.7	12.8	0.7	0.0
	40歳代	187	70.6	49.7	13.9	17.1	7.0	3.2	4.3	11.2	1.6	1.1
	50歳代	148	70.3	44.6	6.1	26.4	6.8	4.1	5.4	5.4	1.4	4.1
	60歳代	177	76.3	40.7	2.3	31.1	5.1	4.0	6.2	4.0	0.6	3.4
	70歳代	136	82.4	32.4	0.0	40.4	12.5	5.9	3.7	10.3	1.5	5.1
	80歳代	81	77.8	6.2	3.7	65.4	22.2	19.8	7.4	13.6	3.7	4.9
	90歳代	36	72.2	22.2	2.8	19.4	8.3	5.6	2.8	2.8	2.8	5.6
最終 学歴	中学校	36	72.2	22.2	2.8	19.4	8.3	5.6	2.8	2.8	2.8	5.6
	高等学校	338	77.2	32.5	5.9	24.6	4.1	6.2	2.4	7.4	1.5	2.7
	短大・高専・専門学校	205	68.3	41.0	10.7	23.9	9.3	8.3	7.8	9.8	1.0	1.0
	大学・大学院	420	72.4	51.9	15.2	34.0	11.9	5.0	8.1	11.9	2.1	4.8
職業	事務職	186	71.5	51.1	17.2	24.7	9.1	3.8	5.4	9.7	0.5	3.8
	管理職	69	71.0	58.0	11.6	39.1	17.4	4.3	11.6	5.8	2.9	2.9
	専門的・技術職	138	71.7	50.0	15.9	22.5	4.3	5.1	3.6	13.8	4.3	2.9
	販売・サービス職	82	75.6	35.4	7.3	19.5	3.7	2.4	4.9	8.5	1.2	3.7
	技能・労務職	75	72.0	46.7	10.7	32.0	4.0	4.0	9.3	4.0	1.3	1.3
	農林漁業	9	55.6	44.4	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	242	75.6	31.8	7.9	23.1	8.7	9.1	5.4	10.7	1.7	3.3
	学生	15	66.7	46.7	40.0	13.3	26.7	13.3	13.3	13.3	0.0	6.7
	無職	184	74.5	34.8	2.7	42.9	10.3	7.6	5.4	9.2	1.1	3.8
	90歳代	42	76.2	33.3	9.5	26.2	2.4	0.0	0.0	4.8	4.8	4.8
地域	北海道	42	76.2	33.3	9.5	26.2	2.4	0.0	0.0	4.8	4.8	4.8
	東北	73	74.0	34.2	8.2	34.2	6.8	6.8	5.5	11.0	4.1	6.8
	関東	337	71.5	46.9	11.9	30.0	8.3	6.5	7.7	9.8	1.8	3.0
	中部	169	74.0	36.1	10.1	26.6	10.1	4.1	4.7	5.3	1.2	1.8
	近畿	178	77.0	41.0	12.9	25.8	9.0	5.6	3.4	12.4	0.0	2.8
	中国	57	78.9	36.8	8.8	26.3	7.0	10.5	10.5	7.0	1.8	5.3
	四国	31	67.7	48.4	3.2	32.3	3.2	0.0	6.5	6.5	0.0	3.2
	九州	113	68.1	46.9	9.7	25.7	12.4	9.7	6.2	14.2	2.7	3.5
参考:2017年11月(総数)	1,000	76.3	43.5	-	26.2	5.7	5.5	3.9	8.0	1.2	2.8	

	総数	その他	無回答	
総数	1,000	1.8	0.3	
性別	男性	487	1.4	0.4
	女性	513	2.1	0.2
年代	20歳代	122	1.6	0.0
	30歳代	149	0.7	0.0
	40歳代	187	0.5	0.0
	50歳代	148	0.0	0.0
	60歳代	177	4.5	0.0
	70歳代	136	3.7	0.0
	80歳代	81	1.2	3.7
	90歳代	36	0.0	2.8
最終 学歴	中学校	36	0.0	2.8
	高等学校	338	2.4	0.3
	短大・高専・専門学校	205	1.0	0.5
	大学・大学院	420	1.9	0.0
職業	事務職	186	0.5	0.0
	管理職	69	0.0	0.0
	専門的・技術職	138	2.2	0.0
	販売・サービス職	82	2.4	0.0
	技能・労務職	75	0.0	0.0
	農林漁業	9	0.0	0.0
	主婦・主夫	242	2.1	0.0
	学生	15	0.0	0.0
	無職	184	3.8	1.6
	90歳代	42	2.4	0.0
地域	北海道	42	2.4	0.0
	東北	73	1.4	0.0
	関東	337	1.5	0.3
	中部	169	0.6	0.0
	近畿	178	2.2	0.0
	中国	57	0.0	0.0
	四国	31	3.2	0.0
	九州	113	4.4	1.8
参考:2017年11月(総数)	1,000	2.5	0.3	

(参考値は2017年調査と2018年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

台湾に対する信頼

問 1 1 あなたは、台湾は信頼できると思いますか。(答えは1つ)



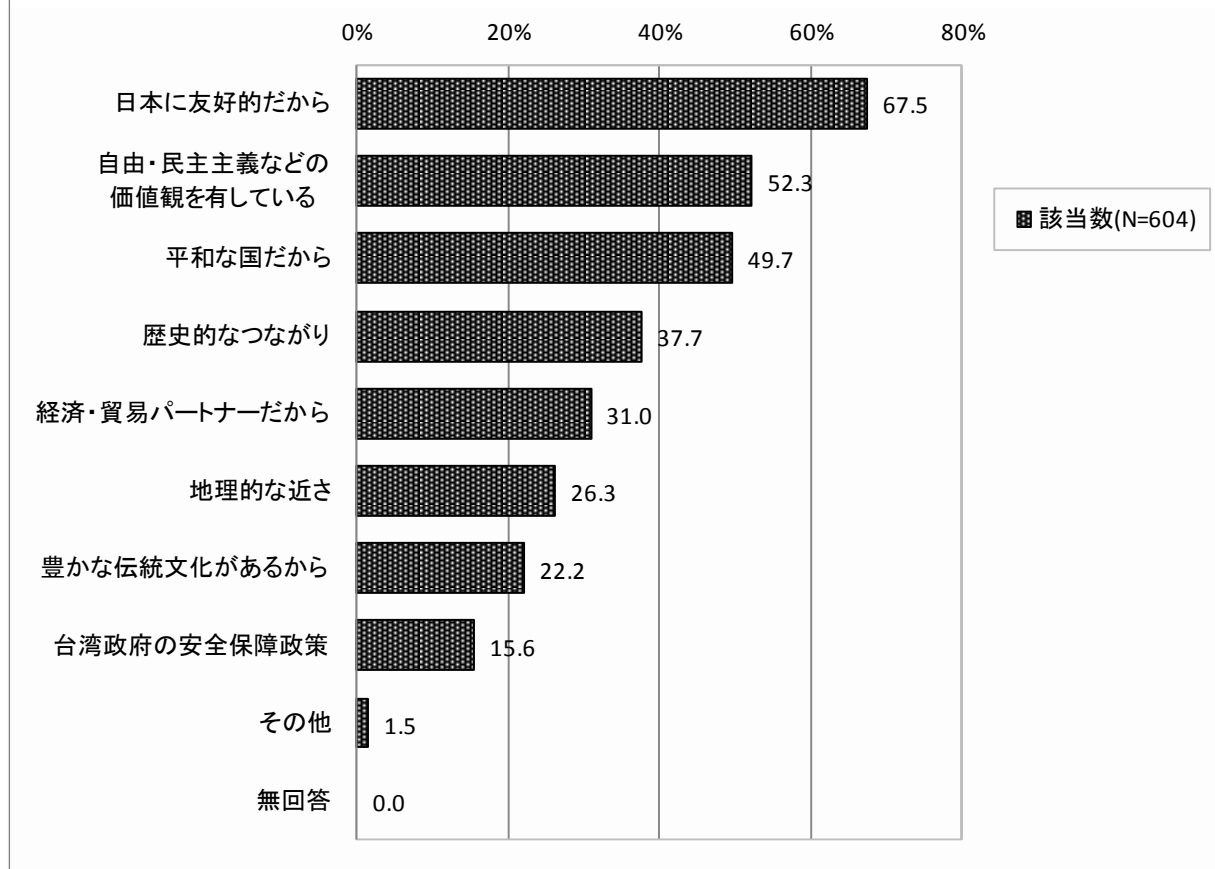
台湾は信頼できるか聞いたところ、「非常に信頼できる」と答えたのは11.8%、「信頼できる」と答えたのは48.6%、「どちらともいえない」と答えたのは36.0%、「信頼できない」と答えたのは2.2%、「非常に信頼できない」と答えたのは1.4%だった。「信頼できる(計)」「非常に信頼できる」+「信頼できる」と答えた者の割合は60%を超え、「信頼できない(計)」「信頼できない」+「非常に信頼できない」と答えた者は3.6%となっている。

年代別にみても、すべての年代で「信頼できる(計)」「非常に信頼できる」+「信頼できる」が50%を超えている。

		総数	非常に信頼できる	信頼できる	どちらともいえない	信頼できない	非常に信頼できない	無回答
総数		1,000	11.8	48.6	36.0	2.2	1.4	0.0
性別	男性	487	15.0	49.9	31.6	2.5	1.0	0.0
	女性	513	8.8	47.4	40.2	1.9	1.8	0.0
年代	20歳代	122	16.4	44.3	35.2	1.6	2.5	0.0
	30歳代	149	12.8	45.0	38.9	2.7	0.7	0.0
	40歳代	187	13.4	46.5	35.8	2.1	2.1	0.0
	50歳代	148	8.1	50.0	37.8	2.7	1.4	0.0
	60歳代	177	11.3	53.1	32.8	1.7	1.1	0.0
	70歳代	136	9.6	57.4	30.1	1.5	1.5	0.0
	80歳代	81	11.1	39.5	45.7	3.7	0.0	0.0
最終学歴	中学校	36	8.3	27.8	58.3	2.8	2.8	0.0
	高等学校	338	8.9	42.9	43.5	2.7	2.1	0.0
	短大・高専・専門学校	205	9.8	49.8	38.5	1.5	0.5	0.0
	大学・大学院	420	15.5	54.3	26.9	2.1	1.2	0.0
職業	事務職	186	17.2	46.8	33.3	2.2	0.5	0.0
	管理職	69	17.4	55.1	24.6	1.4	1.4	0.0
	専門的・技術職	138	11.6	52.9	33.3	0.7	1.4	0.0
	販売・サービス職	82	8.5	40.2	43.9	4.9	2.4	0.0
	技能・労務職	75	13.3	45.3	37.3	4.0	0.0	0.0
	農林漁業	9	0.0	44.4	44.4	0.0	11.1	0.0
	主婦・主夫	242	8.3	53.3	35.1	1.7	1.7	0.0
	学生	15	33.3	26.7	40.0	0.0	0.0	0.0
	無職	184	8.7	45.7	41.3	2.7	1.6	0.0
地域	北海道	42	7.1	61.9	23.8	4.8	2.4	0.0
	東北	73	16.4	47.9	31.5	2.7	1.4	0.0
	関東	337	12.8	49.6	33.8	2.1	1.8	0.0
	中部	169	11.2	45.6	40.8	1.8	0.6	0.0
	近畿	178	11.8	50.6	33.7	2.8	1.1	0.0
	中国	57	14.0	36.8	45.6	1.8	1.8	0.0
	四国	31	3.2	54.8	38.7	0.0	3.2	0.0
九州	113	9.7	46.9	40.7	1.8	0.9	0.0	
参考: 2017年11月(総数)		1,000	8.8	49.1	38.8	2.0	1.1	0.2

信頼できる理由

問 1 2 信頼できる理由は何ですか。(複数回答可)



台湾は「非常に信頼できる」、「信頼できる」と答えた者に、その理由を聞いたところ、「日本に友好的だから」をあげた者の割合が最も高く、67.5%だった。次いで、「自由・民主主義などの価値観を有している」52.3%、「平和な国だから」49.7%、「歴史的なつながり」37.7%、「経済・貿易パートナーだから」31.0%、「地理的な近さ」26.3%、「豊かな伝統文化があるから」22.2%、「台湾政府の安全保障政策」15.6%の順となっている。

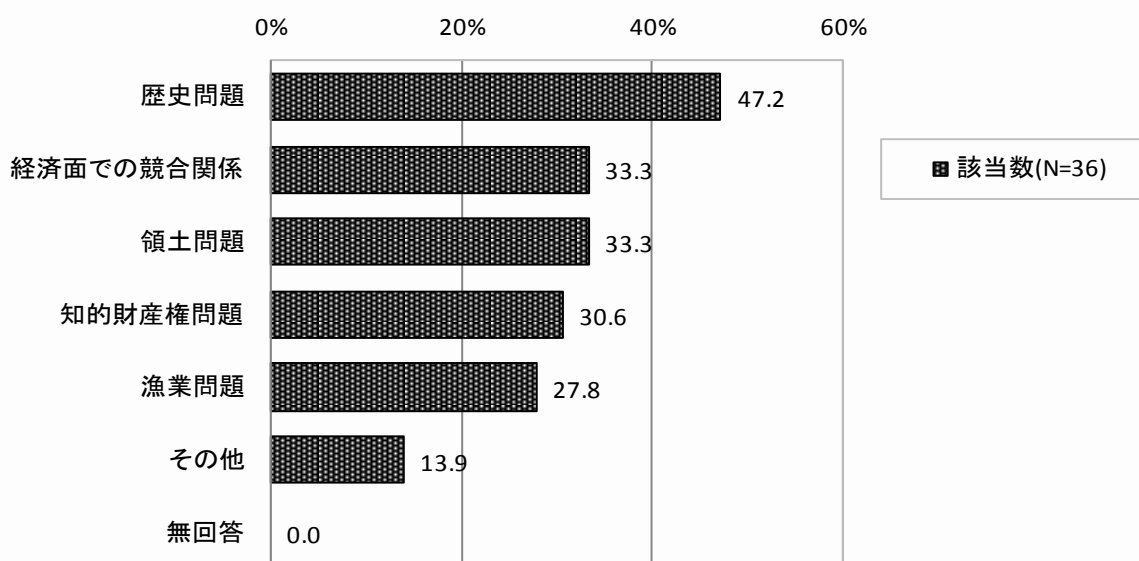
性別にみると、男性では「日本に友好的だから」が1位、「自由・民主主義などの価値観を有している」が2位、「平和な国だから」が3位となっている。女性では「日本に友好的だから」が1位で、2位は「平和な国だから」、3位は「自由・民主主義などの価値観を有している」となっている。「経済・貿易パートナーだから」をあげた者の割合が男性で40.5%と、女性の20.5%より高くなっている。

		該当数	自由・民主主義などの価値観を有している	平和な国だから	経済・貿易パートナーだから	台湾政府の安全保障政策	豊かな伝統文化があるから	地理的な近さ	歴史的なつながり	日本に友好的だから
総数		604	52.3	49.7	31.0	15.6	22.2	26.3	37.7	67.5
性別	男性	316	58.5	50.3	40.5	19.6	21.2	28.2	40.5	66.5
	女性	288	45.5	49.0	20.5	11.1	23.3	24.3	34.7	68.8
年代	20歳代	74	27.0	58.1	25.7	10.8	13.5	17.6	23.0	64.9
	30歳代	86	43.0	52.3	26.7	10.5	19.8	23.3	20.9	67.4
	40歳代	112	46.4	45.5	32.1	11.6	16.1	20.5	33.9	70.5
	50歳代	86	50.0	55.8	29.1	11.6	17.4	19.8	37.2	60.5
	60歳代	114	58.8	41.2	22.8	15.8	18.4	21.9	36.8	61.4
	70歳代	91	67.0	40.7	36.3	25.3	28.6	26.4	52.7	69.2
	80歳代	41	87.8	70.7	61.0	31.7	65.9	90.2	80.5	92.7
最終学歴	中学校	13	76.9	53.8	38.5	23.1	30.8	46.2	46.2	84.6
	高等学校	175	52.0	51.4	27.4	16.0	23.4	27.4	37.7	68.0
	短大・高専・専門学校	122	43.4	44.3	28.7	13.1	23.0	23.0	33.6	65.6
	大学・大学院	293	54.9	50.5	33.4	16.0	20.8	25.9	38.9	67.2
職業	事務職	119	47.1	48.7	27.7	6.7	15.1	16.8	24.4	66.4
	管理職	50	58.0	50.0	44.0	18.0	24.0	24.0	32.0	60.0
	専門的・技術職	89	50.6	43.8	29.2	15.7	18.0	21.3	40.4	69.7
	販売・サービス職	40	47.5	65.0	35.0	20.0	12.5	25.0	35.0	77.5
	技能・労務職	44	50.0	52.3	34.1	18.2	20.5	22.7	34.1	61.4
	農林漁業	4	25.0	75.0	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	75.0
	主婦・主夫	149	46.3	47.0	17.4	12.8	24.2	26.2	34.9	62.4
	学生	9	33.3	77.8	22.2	11.1	11.1	22.2	55.6	66.7
	無職	100	72.0	49.0	47.0	26.0	36.0	45.0	60.0	77.0
	北海道	29	44.8	62.1	34.5	13.8	17.2	13.8	41.4	62.1
地域	東北	47	57.4	38.3	25.5	21.3	27.7	12.8	36.2	66.0
	関東	210	51.9	52.4	30.0	14.3	22.9	29.0	38.6	69.5
	中部	96	52.1	50.0	31.3	17.7	24.0	28.1	36.5	69.8
	近畿	111	50.5	50.5	24.3	14.4	21.6	27.9	38.7	64.9
	中国	29	55.2	37.9	37.9	10.3	20.7	17.2	27.6	58.6
	四国	18	55.6	33.3	44.4	16.7	22.2	33.3	44.4	88.9
	九州	64	54.7	51.6	40.6	17.2	17.2	29.7	37.5	64.1
参考:2017年11月(総数)		579	45.9	43.9	26.6	15.2	27.8	25.6	42.0	57.0

		該当数	その他	無回答
総数		604	1.5	0.0
性別	男性	316	1.3	0.0
	女性	288	1.7	0.0
年代	20歳代	74	0.0	0.0
	30歳代	86	2.3	0.0
	40歳代	112	1.8	0.0
	50歳代	86	2.3	0.0
	60歳代	114	0.9	0.0
	70歳代	91	2.2	0.0
	80歳代	41	0.0	0.0
最終学歴	中学校	13	0.0	0.0
	高等学校	175	0.6	0.0
	短大・高専・専門学校	122	2.5	0.0
	大学・大学院	293	1.7	0.0
職業	事務職	119	0.8	0.0
	管理職	50	2.0	0.0
	専門的・技術職	89	2.2	0.0
	販売・サービス職	40	0.0	0.0
	技能・労務職	44	0.0	0.0
	農林漁業	4	0.0	0.0
	主婦・主夫	149	1.3	0.0
	学生	9	0.0	0.0
	無職	100	3.0	0.0
	北海道	29	0.0	0.0
地域	東北	47	2.1	0.0
	関東	210	1.9	0.0
	中部	96	1.0	0.0
	近畿	111	0.0	0.0
	中国	29	3.4	0.0
	四国	18	0.0	0.0
	九州	64	3.1	0.0
参考:2017年11月(総数)		579	1.4	0.3

信頼できない理由

問 1 3 信頼できない理由は何ですか。(複数回答可)

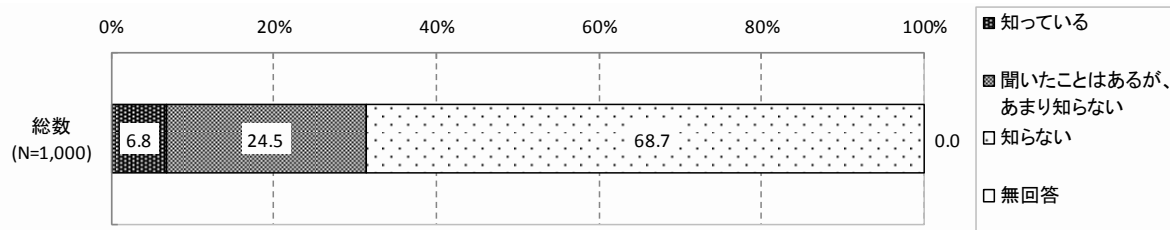


台湾は「信頼できない」、「非常に信頼できない」と答えた者（36人）に、その理由を聞いたところ、「歴史問題」をあげた者の割合が最も高く、47.2%（17人）だった。次いで、「経済面での競合関係」、「領土問題」が同率で33.3%（12人）、「知的財産権問題」30.6%（11人）、「漁業問題」27.8%（10人）の順となっている。

		該当数	漁業問題	経済面での競合関係	領土問題	歴史問題	知的財産権問題	その他	無回答
総数		36	27.8	33.3	33.3	47.2	30.6	13.9	0.0
性別	男性	17	35.3	29.4	35.3	41.2	29.4	11.8	0.0
	女性	19	21.1	36.8	31.6	52.6	31.6	15.8	0.0
年代	20歳代	5	20.0	80.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0
	30歳代	5	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	40歳代	8	12.5	12.5	25.0	50.0	25.0	12.5	0.0
	50歳代	6	16.7	0.0	33.3	33.3	50.0	0.0	0.0
	60歳代	5	60.0	20.0	40.0	60.0	20.0	20.0	0.0
	70歳代	4	25.0	50.0	25.0	75.0	50.0	50.0	0.0
	80歳代	3	66.7	66.7	100.0	100.0	33.3	0.0	0.0
最終学歴	中学校	2	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	高等学校	16	37.5	18.8	31.3	56.3	43.8	18.8	0.0
	短大・高専・専門学校	4	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0
	大学・大学院	14	28.6	57.1	35.7	42.9	14.3	7.1	0.0
職業	事務職	5	0.0	60.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	管理職	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	専門的・技術職	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売・サービス職	6	33.3	33.3	50.0	33.3	33.3	16.7	0.0
	技能・労務職	3	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0
	農林漁業	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	8	12.5	25.0	37.5	62.5	25.0	0.0	0.0
	学生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	8	37.5	37.5	50.0	87.5	50.0	37.5	0.0
地域	北海道	3	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	東北	3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0
	関東	13	15.4	46.2	38.5	53.8	38.5	7.7	0.0
	中部	4	50.0	50.0	75.0	75.0	25.0	0.0	0.0
	近畿	7	42.9	14.3	14.3	42.9	14.3	42.9	0.0
	中国	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0
	四国	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	九州	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
参考: 2017年11月(総数)	31	32.3	35.5	41.9	41.9	29.0	22.6	3.2	

台北駐日経済文化代表処を知っているか

問14 日本と台湾の交流における台湾側の窓口機関である「台北駐日経済文化代表処」を知っていますか。(答えは1つ)



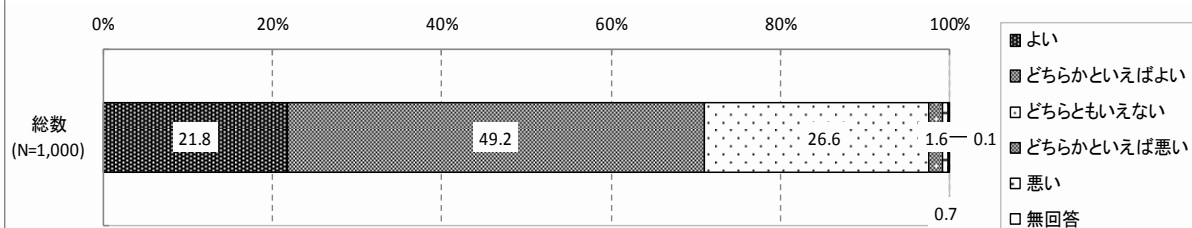
台北駐日経済文化代表処を知っているか聞いたところ、「知っている」と答えたのは6.8%、「聞いたことはあるが、あまり知らない」と答えたのは24.5%、「知らない」と答えたのは68.7%だった。

性別にみると、「知っている」と答えたのは男性で10.7%、女性で3.1%、「聞いたことはあるが、あまり知らない」と答えたのは男性で27.3%、女性で21.8%、「知らない」と答えたのは男性で62.0%、女性で75.0%だった。

		総数	知っている	聞いたことはあるが、あまり知らない	知らない	無回答
総数		1,000	6.8	24.5	68.7	0.0
性別	男性	487	10.7	27.3	62.0	0.0
	女性	513	3.1	21.8	75.0	0.0
年代	20歳代	122	11.5	27.0	61.5	0.0
	30歳代	149	6.0	22.1	71.8	0.0
	40歳代	187	4.3	17.1	78.6	0.0
	50歳代	148	6.1	22.3	71.6	0.0
	60歳代	177	5.6	22.0	72.3	0.0
	70歳代	136	9.6	37.5	52.9	0.0
	80歳代	81	6.2	29.6	64.2	0.0
最終学歴	中学校	36	11.1	16.7	72.2	0.0
	高等学校	338	6.5	24.0	69.5	0.0
	短大・高専・専門学校	205	4.4	25.4	70.2	0.0
	大学・大学院	420	7.9	25.2	66.9	0.0
職業	事務職	186	7.0	22.0	71.0	0.0
	管理職	69	18.8	29.0	52.2	0.0
	専門的・技術職	138	4.3	29.7	65.9	0.0
	販売・サービス職	82	4.9	12.2	82.9	0.0
	技能・労務職	75	8.0	33.3	58.7	0.0
	農林漁業	9	11.1	11.1	77.8	0.0
	主婦・主夫	242	3.3	23.6	73.1	0.0
	学生	15	20.0	26.7	53.3	0.0
	無職	184	7.6	25.0	67.4	0.0
地域	北海道	42	7.1	23.8	69.0	0.0
	東北	73	8.2	24.7	67.1	0.0
	関東	337	6.2	28.5	65.3	0.0
	中部	169	4.1	24.9	71.0	0.0
	近畿	178	7.9	23.0	69.1	0.0
	中国	57	5.3	17.5	77.2	0.0
	四国	31	0.0	25.8	74.2	0.0
九州	113	12.4	17.7	69.9	0.0	
参考:2017年11月(総数)		1,000	7.6	21.9	70.5	0.0

日本と台湾の関係をどう思うか

問15 あなたは、現在の日本と台湾の関係をどう思いますか。(答えは1つ)



現在の日本と台湾の関係をどう思うか聞いたところ、「よい」と答えたのは21.8%、「どちらかといえばよい」と答えたのは49.2%、「どちらともいえない」と答えたのは26.6%、「どちらかといえば悪い」と答えたのは1.6%、「悪い」と答えたのは0.7%だった。

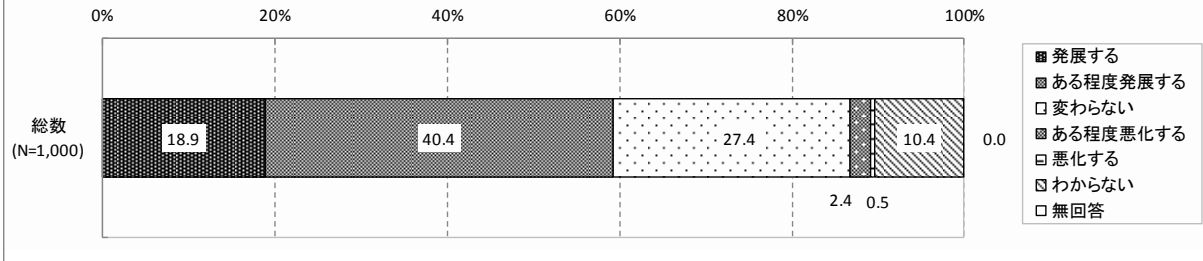
性別にみると、「よい(計)」「よい」+「どちらかといえばよい」と答えた者は男性で74.7%、女性で67.4%だった。

年代別にみると、すべての年代で「よい(計)」「よい」+「どちらかといえばよい」と答えた者が6割を超えており、「悪い(計)」「悪い」+「どちらかといえば悪い」と答えた者の割合は4%未満となっている。

		総数	よい	どちらかとい えばよい	どちらとも いえない	どちらかとい えば悪い	悪い	無回答
総数		1,000	21.8	49.2	26.6	1.6	0.7	0.1
性別	男性	487	26.5	48.3	22.8	1.8	0.6	0.0
	女性	513	17.3	50.1	30.2	1.4	0.8	0.2
年代	20歳代	122	25.4	43.4	28.7	0.0	2.5	0.0
	30歳代	149	23.5	43.0	32.2	1.3	0.0	0.0
	40歳代	187	23.5	46.5	26.2	3.2	0.5	0.0
	50歳代	148	17.6	54.7	25.7	2.0	0.0	0.0
	60歳代	177	19.2	53.1	24.9	1.7	1.1	0.0
	70歳代	136	17.6	59.6	21.3	0.7	0.7	0.0
	80歳代	81	29.6	39.5	28.4	1.2	0.0	1.2
最終 学歴	中学校	36	19.4	41.7	33.3	2.8	0.0	2.8
	高等学校	338	18.0	44.7	34.6	1.8	0.9	0.0
	短大・高専・専門学校	205	20.0	50.2	27.8	2.0	0.0	0.0
	大学・大学院	420	25.7	53.1	19.0	1.2	1.0	0.0
職業	事務職	186	26.3	48.9	23.7	1.1	0.0	0.0
	管理職	69	24.6	52.2	20.3	1.4	1.4	0.0
	専門的・技術職	138	20.3	56.5	22.5	0.0	0.7	0.0
	販売・サービス職	82	12.2	42.7	41.5	2.4	1.2	0.0
	技能・労務職	75	28.0	37.3	30.7	4.0	0.0	0.0
	農林漁業	9	44.4	22.2	33.3	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	242	18.6	51.2	28.1	2.1	0.0	0.0
	学生	15	40.0	40.0	13.3	0.0	6.7	0.0
地域	無職	184	20.7	50.0	25.5	1.6	1.6	0.5
	北海道	42	19.0	54.8	26.2	0.0	0.0	0.0
	東北	73	23.3	47.9	28.8	0.0	0.0	0.0
	関東	337	20.5	51.9	24.3	2.1	0.9	0.3
	中部	169	21.3	48.5	28.4	1.8	0.0	0.0
	近畿	178	21.3	46.1	29.2	2.2	1.1	0.0
	中国	57	21.1	47.4	28.1	1.8	1.8	0.0
	四国	31	25.8	41.9	29.0	0.0	3.2	0.0
九州	113	26.5	48.7	23.9	0.9	0.0	0.0	
参考: 2017年11月(総数)		1,000	18.2	48.8	29.8	2.5	0.5	0.2

日本と台湾の関係は将来どうなるか

問16 あなたは、日本と台湾の関係は将来どうなると思いますか。(答えは1つ)



日本と台湾の関係は将来どうなるかと考えるか聞いたところ、「発展する」と答えたのは18.9%、「ある程度発展する」と答えたのは40.4%、「変わらない」と答えたのは27.4%、「ある程度悪化する」と答えたのは2.4%、「悪化する」と答えたのは0.5%だった。

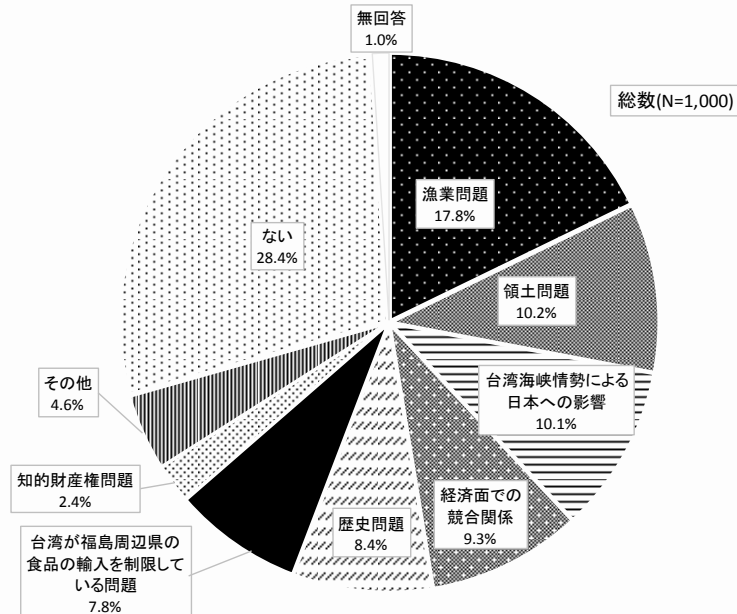
性別にみると、「発展する(計)」「発展する」+「ある程度発展する」と答えた者は男性で6割を超え、女性でも5割を超えている。「悪化する(計)」「ある程度悪化する」+「悪化する」と答えた者は男女とも4%未満となっている。

年代別にみると、すべての年代で「発展する(計)」「発展する」+「ある程度発展する」と答えた者は4割を超えている。また、80歳代を除くすべての年代で「変わらない」と答えた者は2割から3割台となっている。

		総数	発展する	ある程度 発展する	変わらない	ある程度 悪化する	悪化する	わからない	無回答
総数		1,000	18.9	40.4	27.4	2.4	0.5	10.4	0.0
性別	男性	487	24.0	40.0	25.5	2.9	0.2	7.4	0.0
	女性	513	14.0	40.7	29.2	1.9	0.8	13.3	0.0
	年代								
	20歳代	122	23.8	45.9	23.0	0.0	0.0	7.4	0.0
	30歳代	149	25.5	36.9	29.5	2.7	0.0	5.4	0.0
	40歳代	187	19.8	44.4	22.5	0.0	0.5	12.8	0.0
	50歳代	148	13.5	44.6	31.1	2.0	0.0	8.8	0.0
	60歳代	177	17.5	33.9	33.9	5.1	0.6	9.0	0.0
	70歳代	136	16.2	41.2	28.7	3.7	1.5	8.8	0.0
	80歳代	81	14.8	34.6	18.5	3.7	1.2	27.2	0.0
最終 学歴	中学校	36	16.7	19.4	36.1	0.0	0.0	27.8	0.0
	高等学校	338	13.6	41.1	29.3	2.1	0.6	13.3	0.0
	短大・高専・専門学校	205	19.0	39.5	28.3	2.9	0.5	9.8	0.0
	大学・大学院	420	23.1	42.1	24.8	2.6	0.5	6.9	0.0
職業	事務職	186	28.5	40.3	23.1	1.1	0.0	7.0	0.0
	管理職	69	24.6	44.9	18.8	2.9	0.0	8.7	0.0
	専門的・技術職	138	18.8	47.8	29.0	0.0	0.0	4.3	0.0
	販売・サービス職	82	11.0	34.1	36.6	1.2	0.0	17.1	0.0
	技能・労務職	75	24.0	36.0	26.7	4.0	0.0	9.3	0.0
	農林漁業	9	44.4	33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0
	主婦・主夫	242	13.6	41.7	31.8	2.5	0.8	9.5	0.0
	学生	15	26.7	40.0	20.0	0.0	0.0	13.3	0.0
	無職	184	13.6	36.4	26.1	5.4	1.6	16.8	0.0
	地域	北海道	42	11.9	54.8	31.0	0.0	0.0	2.4
東北		73	21.9	38.4	24.7	4.1	1.4	9.6	0.0
関東		337	16.9	42.7	28.2	3.9	0.6	7.7	0.0
中部		169	20.1	41.4	25.4	1.8	0.0	11.2	0.0
近畿		178	18.5	37.1	33.1	0.0	0.6	10.7	0.0
中国		57	19.3	35.1	26.3	0.0	1.8	17.5	0.0
四国		31	19.4	41.9	12.9	6.5	0.0	19.4	0.0
九州	113	23.9	35.4	23.9	2.7	0.0	14.2	0.0	
参考:2017年11月(総数)		1,000	15.2	37.1	33.6	2.6	0.9	10.6	0.0

日本と台湾の間で最も懸念される問題

問17 日本と台湾の間で最も懸念される問題だと思うのはどれですか。
(答えは1つ)



日本と台湾の間で最も懸念される問題だと思うものを聞いたところ、「ない」と答えた者の割合がもっとも高く、28.4%だった。次いで「漁業問題」17.8%、「領土問題」10.2%、「台湾海峡情勢による日本への影響」10.1%、「経済面での競合関係」9.3%、「歴史問題」8.4%、「台湾が福島周辺県の食品の輸入を制限している問題」7.8%、「知的財産権問題」2.4%、となっている。

「その他」と答えたのは4.6%だが、その具体的な内容を見ると、「中国の影響」、「台湾と中国との関係」、「一つの中国」など、台湾と中国との関係に関する問題が多くあげられ、「その他」のうちの76%、全体では3.5%を占めた。「台湾海峡情勢による日本への影響」と合わせ「台湾と中国との関係(計)」としてみると、全体の13.6%となる。

性別にみると、男女とも「ない」が一位となっている。

年代別にみると、「ない」と答えた者の割合は20歳代から40歳代で3割を超え、50歳代と60歳代で2割台、70歳代と80歳代で1割台となっており、若い年代ほど「ない」と答えた割合が高い。

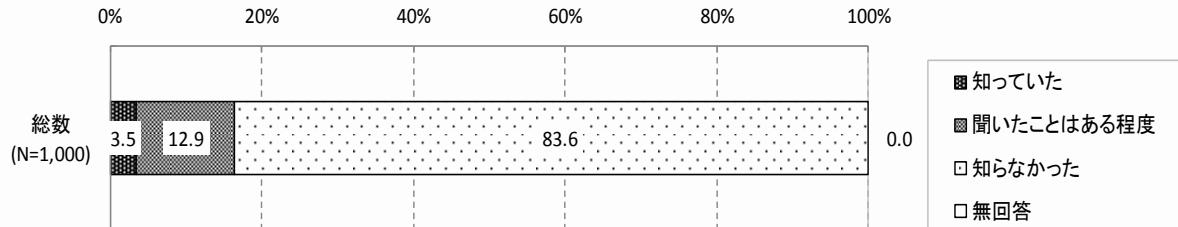
		総数	漁業問題	経済面での競合関係	領土問題	歴史問題	知的財産権問題	台湾海峡情勢による日本への影響	台湾が福島周辺県の食品の輸入を制限している問題
総数		1,000	17.8	9.3	10.2	8.4	2.4	10.1	7.8
性別	男性	487	21.1	7.0	13.1	8.6	2.3	11.5	7.2
	女性	513	14.6	11.5	7.4	8.2	2.5	8.8	8.4
年代	20歳代	122	16.4	14.8	13.9	4.9	3.3	3.3	5.7
	30歳代	149	20.1	10.1	10.7	10.1	3.4	5.4	6.7
	40歳代	187	18.2	5.3	11.2	7.0	2.7	8.6	5.3
	50歳代	148	18.2	13.5	7.4	9.5	1.4	9.5	7.4
	60歳代	177	15.8	7.3	10.7	10.2	0.6	13.0	7.3
	70歳代	136	19.1	8.1	9.6	8.8	2.2	23.5	6.6
	80歳代	81	16.0	7.4	6.2	7.4	4.9	4.9	22.2
	最終学歴	中学校	36	11.1	11.1	11.1	2.8	0.0	2.8
	高等学校	338	17.5	10.1	10.9	6.8	2.1	9.8	8.3
	短大・高専・専門学校	205	15.6	9.8	6.8	9.3	3.4	8.8	6.8
	大学・大学院	420	19.8	8.3	11.2	9.8	2.4	11.7	7.1
職業	事務職	186	23.1	8.6	8.1	7.0	4.3	8.1	8.1
	管理職	69	20.3	5.8	10.1	13.0	0.0	13.0	5.8
	専門的・技術職	136	15.2	11.6	11.6	10.9	1.4	10.1	7.2
	販売・サービス職	80	15.9	9.8	9.8	6.1	1.2	11.0	4.9
	技能・労務職	75	16.0	9.3	20.0	6.7	5.3	6.7	6.7
	農林漁業	9	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	242	15.7	13.2	7.9	7.0	1.7	9.1	8.7
	学生	15	6.7	13.3	26.7	0.0	6.7	0.0	6.7
	無職	184	17.9	4.3	8.2	10.9	2.2	14.7	9.8
地域	北海道	42	19.0	7.1	11.9	4.8	4.8	14.3	4.8
	東北	73	13.7	16.4	5.5	4.1	1.4	16.4	11.0
	関東	337	16.9	8.9	9.2	10.4	3.3	8.3	7.1
	中部	169	19.5	11.8	11.2	8.3	3.0	7.1	9.5
	近畿	178	19.7	7.9	10.7	6.7	1.1	10.1	5.1
	中国	57	10.5	12.3	15.8	3.5	1.8	12.3	15.8
	四国	31	22.6	3.2	9.7	12.9	0.0	12.9	6.5
	九州	113	19.5	5.3	10.6	10.6	1.8	12.4	7.1
参考:2017年11月(総数)		1,000	23.2	12.1	13.7	9.4	1.2	12.4	-

		総数	その他	ない	無回答
総数		1,000	4.6	28.4	1.0
性別	男性	487	5.3	23.0	0.8
	女性	513	3.9	33.5	1.2
年代	20歳代	122	0.8	36.9	0.0
	30歳代	149	3.4	30.2	0.0
	40歳代	187	5.3	36.4	0.0
	50歳代	148	4.1	29.1	0.0
	60歳代	177	7.9	27.1	0.0
	70歳代	136	7.4	14.7	0.0
	80歳代	81	0.0	18.5	12.3
	最終学歴	中学校	36	0.0	30.6
	高等学校	338	3.0	31.4	0.3
	短大・高専・専門学校	205	4.4	34.1	1.0
	大学・大学院	420	6.4	23.1	0.2
職業	事務職	186	4.3	28.5	0.0
	管理職	69	4.3	27.5	0.0
	専門的・技術職	136	5.8	26.1	0.0
	販売・サービス職	80	9.8	30.5	1.2
	技能・労務職	75	2.7	26.7	0.0
	農林漁業	9	11.1	11.1	11.1
	主婦・主夫	242	3.3	33.5	0.0
	学生	15	0.0	40.0	0.0
	無職	184	4.3	23.4	4.3
地域	北海道	42	2.4	31.0	0.0
	東北	73	4.1	27.4	0.0
	関東	337	5.0	29.7	1.2
	中部	169	2.4	26.6	0.6
	近畿	178	5.6	31.5	1.7
	中国	57	1.8	26.3	0.0
	四国	31	9.7	19.4	3.2
	九州	113	6.2	25.7	0.9
参考:2017年11月(総数)		1,000	4.2	22.8	1.0

(参考値は2017年調査と2018年調査で同一の選択肢を用いたもののみ表示)

台中フローラ世界博覧会（台中花博）開催を知っているか

問18 2018年11月から2019年4月まで、台湾の台中市で「2018台中フローラ世界博覧会」（台中花博）が開催されていることを知っていましたか。（答えは1つ）



2018年11月から2019年4月まで、台湾の台中市で「2018台中フローラ世界博覧会」（台中花博）が開催されていることを知っているか聞いたところ、「知っていた」と答えたのは3.5%、「聞いたことはある程度」と答えたのは12.9%、「知らなかった」と答えたのは83.6%だった。

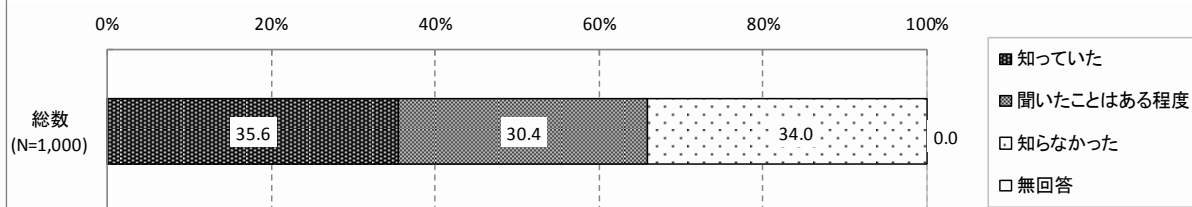
性別にみると、「知っていた」と答えたのは男性で5.1%、女性で1.9%、「知らなかった」と答えたのは男性で81.5%、女性で85.6%となっている。

年代別にみると、「知っていた」と答えたのは、20歳代で最も高く9.8%となっている。

		総数	知っていた	聞いたことはある程度	知らなかった	無回答
総数		1,000	3.5	12.9	83.6	0.0
性別	男性	487	5.1	13.3	81.5	0.0
	女性	513	1.9	12.5	85.6	0.0
年代	20歳代	122	9.8	16.4	73.8	0.0
	30歳代	149	3.4	12.1	84.6	0.0
	40歳代	187	1.6	9.6	88.8	0.0
	50歳代	148	2.7	8.1	89.2	0.0
	60歳代	177	0.6	13.0	86.4	0.0
	70歳代	136	3.7	16.9	79.4	0.0
	80歳代	81	6.2	18.5	75.3	0.0
最終学歴	中学校	36	13.9	13.9	72.2	0.0
	高等学校	338	3.0	14.2	82.8	0.0
	短大・高専・専門学校	205	2.0	14.6	83.4	0.0
	大学・大学院	420	3.8	11.0	85.2	0.0
職業	事務職	186	4.8	11.3	83.9	0.0
	管理職	69	8.7	15.9	75.4	0.0
	専門的・技術職	138	2.2	13.0	84.8	0.0
	販売・サービス職	82	2.4	8.5	89.0	0.0
	技能・労務職	75	2.7	14.7	82.7	0.0
	農林漁業	9	0.0	11.1	88.9	0.0
	主婦・主夫	242	1.2	14.5	84.3	0.0
	学生	15	20.0	20.0	60.0	0.0
無職	184	3.8	12.0	84.2	0.0	
地域	北海道	42	0.0	11.9	88.1	0.0
	東北	73	2.7	15.1	82.2	0.0
	関東	337	3.6	12.8	83.7	0.0
	中部	169	3.0	14.2	82.8	0.0
	近畿	178	3.4	12.9	83.7	0.0
	中国	57	0.0	15.8	84.2	0.0
	四国	31	3.2	12.9	83.9	0.0
九州	113	8.0	8.8	83.2	0.0	

自然災害時等に行われる日本と台湾間の相互支援を知っているか

問19 近年、日本と台湾の間では自然災害や大事故などが発生した際に、政府や民間を問わず相互支援を行っています。あなたは、このことを知っていましたか。
(答えは1つ)



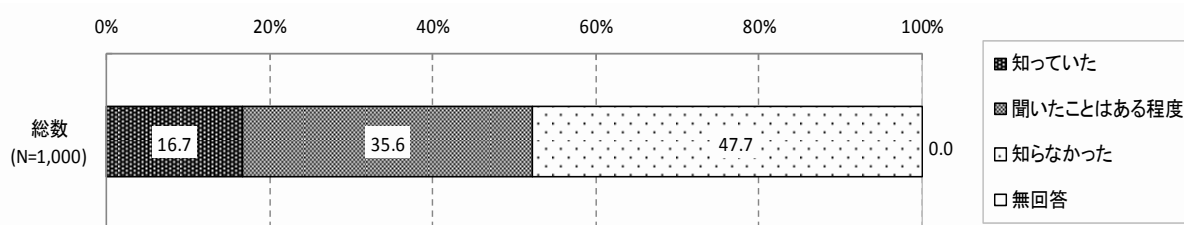
近年、日本と台湾の間では自然災害や大事故などが発生した際に、相互支援を行っていることを知っているか聞いたところ、「知っていた」と答えたのは35.6%、「聞いたことはある程度」と答えたのは30.4%、「知らなかった」と答えたのは34.0%だった。

性別にみると、「知っていた」と答えたのは男性で39.0%、女性で32.4%となっている。「知らなかった」と答えたのは男性で30.2%、女性で37.6%となっている。

		総数	知っていた	聞いたことはある程度	知らなかった	無回答
総数		1,000	35.6	30.4	34.0	0.0
性別	男性	487	39.0	30.8	30.2	0.0
	女性	513	32.4	30.0	37.6	0.0
年代	20歳代	122	34.4	27.9	37.7	0.0
	30歳代	149	30.2	25.5	44.3	0.0
	40歳代	187	27.8	31.0	41.2	0.0
	50歳代	148	28.4	31.1	40.5	0.0
	60歳代	177	38.4	33.9	27.7	0.0
	70歳代	136	52.2	29.4	18.4	0.0
	80歳代	81	44.4	34.6	21.0	0.0
最終学歴	中学校	36	33.3	25.0	41.7	0.0
	高等学校	338	31.1	29.9	39.1	0.0
	短大・高専・専門学校	205	33.7	32.7	33.7	0.0
	大学・大学院	420	40.5	30.0	29.5	0.0
職業	事務職	186	35.5	26.9	37.6	0.0
	管理職	69	43.5	31.9	24.6	0.0
	専門的・技術職	138	36.2	31.9	31.9	0.0
	販売・サービス職	82	15.9	32.9	51.2	0.0
	技能・労務職	75	26.7	36.0	37.3	0.0
	農林漁業	9	22.2	11.1	66.7	0.0
	主婦・主夫	242	31.8	34.3	33.9	0.0
	学生	15	53.3	20.0	26.7	0.0
	無職	184	48.9	25.5	25.5	0.0
地域	北海道	42	33.3	35.7	31.0	0.0
	東北	73	37.0	34.2	28.8	0.0
	関東	337	36.5	30.0	33.5	0.0
	中部	169	30.8	32.5	36.7	0.0
	近畿	178	39.3	28.1	32.6	0.0
	中国	57	31.6	33.3	35.1	0.0
	四国	31	38.7	19.4	41.9	0.0
	九州	113	35.4	29.2	35.4	0.0
参考:2017年11月(総数)		1,000	36.4	32.8	30.8	0.0

友好姉妹都市協定等による日本と台湾間の交流を知っているか

問 20 近年、日本と台湾の地方どうして、友好姉妹都市や姉妹鉄道、姉妹温泉などの交流協定が数多く締結され、共同で観光キャンペーンや相互PRをするなどの交流が行われていることを知っていましたか。(答えは1つ)



近年、日本と台湾の地方どうして、友好姉妹都市や姉妹鉄道、姉妹温泉などの交流協定が数多く締結され、共同で観光キャンペーンや相互PRをするなどの交流が行われていることを知っているか聞いたところ、「知っていた」と答えたのは16.7%、「聞いたことはある程度」と答えたのは35.6%、「知らなかった」と答えたのは47.7%だった。

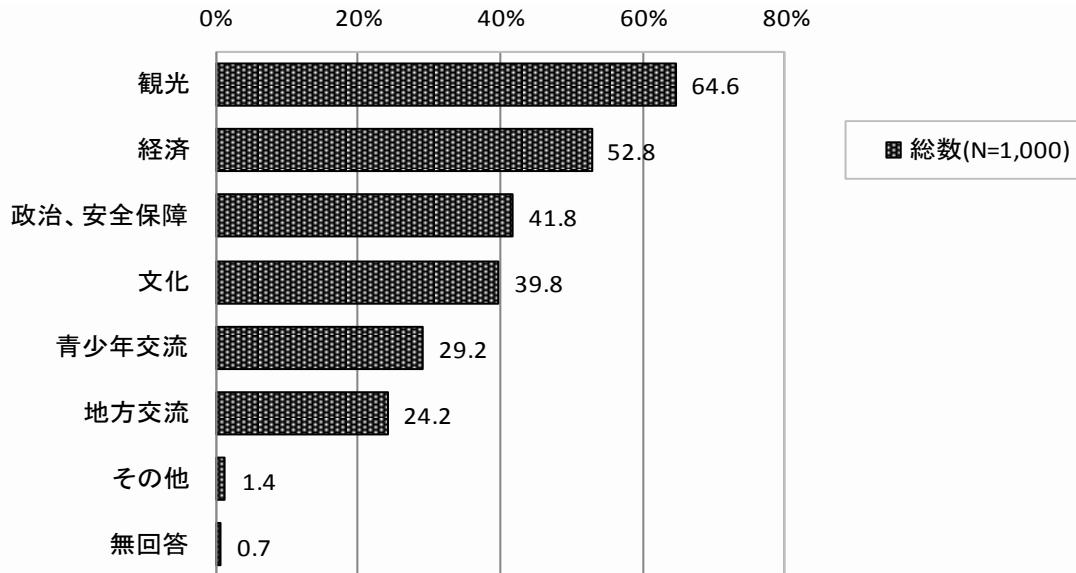
性別にみると、「知っていた」と答えたのは男性で20.3%、女性で13.3%となっている。「知らなかった」と答えたのは男性で42.5%、女性で52.6%となっている。

年代別にみると、「知っていた」と答えた割合は20歳代から70歳代で1割台、80歳代で2割台となっている。

		総数	知っていた	聞いたことはある程度	知らなかった	無回答
総数		1,000	16.7	35.6	47.7	0.0
性別	男性	487	20.3	37.2	42.5	0.0
	女性	513	13.3	34.1	52.6	0.0
年代	20歳代	122	19.7	25.4	54.9	0.0
	30歳代	149	19.5	32.2	48.3	0.0
	40歳代	187	12.8	26.7	60.4	0.0
	50歳代	148	14.2	32.4	53.4	0.0
	60歳代	177	13.6	42.9	43.5	0.0
	70歳代	136	17.6	56.6	25.7	0.0
	80歳代	81	25.9	32.1	42.0	0.0
	最終学歴	中学校	36	13.9	30.6	55.6
高等学校		338	13.6	32.8	53.6	0.0
短大・高専・専門学校		205	14.6	40.0	45.4	0.0
大学・大学院		420	20.5	36.2	43.3	0.0
職業	事務職	186	23.7	29.0	47.3	0.0
	管理職	69	21.7	39.1	39.1	0.0
	専門的・技術職	138	15.2	32.6	52.2	0.0
	販売・サービス職	82	9.8	30.5	59.8	0.0
	技能・労務職	75	16.0	38.7	45.3	0.0
	農林漁業	9	11.1	11.1	77.8	0.0
	主婦・主夫	242	12.0	37.6	50.4	0.0
	学生	15	33.3	26.7	40.0	0.0
	無職	184	17.4	43.5	39.1	0.0
地域	北海道	42	9.5	38.1	52.4	0.0
	東北	73	17.8	47.9	34.2	0.0
	関東	337	18.1	34.4	47.5	0.0
	中部	169	14.2	37.9	47.9	0.0
	近畿	178	18.0	30.3	51.7	0.0
	中国	57	14.0	42.1	43.9	0.0
	四国	31	22.6	25.8	51.6	0.0
	九州	113	15.9	34.5	49.6	0.0

力を入れて行うべき交流の分野

問 2 1 日本と台湾が特に力を入れて行うべき交流の分野は何だと思えますか。
(複数回答可)



日本と台湾が特に力を入れて行うべき交流の分野は何だと思うか聞いたところ、「観光」をあげた者の割合が最も高く、64.6%だった。次いで、「経済」52.8%、「政治、安全保障」41.8%、「文化」39.8%、「青少年交流」29.2%、「地方交流」24.2%の順となっている。

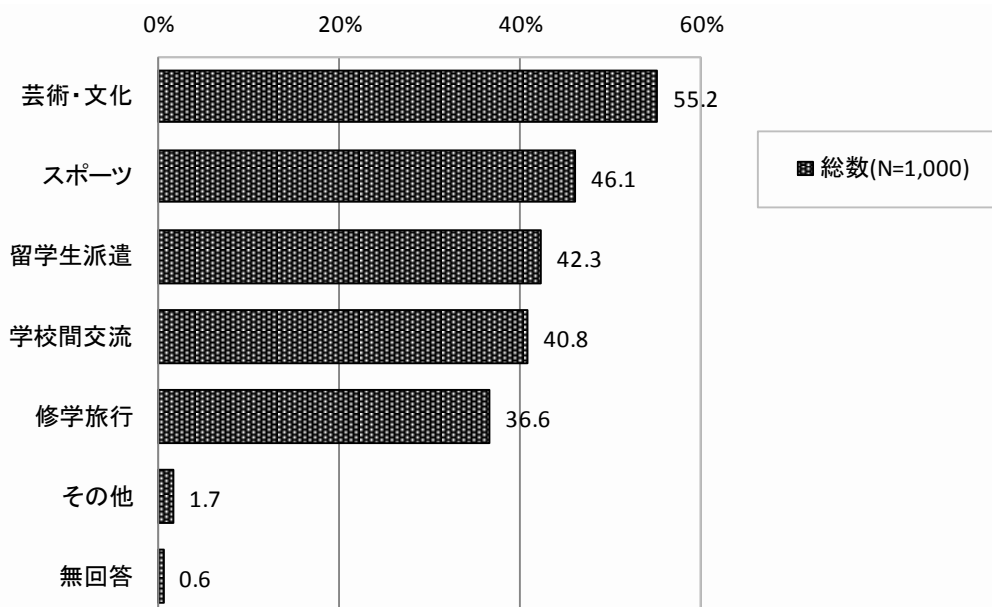
性別にみると、男性、女性ともに「観光」が1位、「経済」が2位となっている。

		総数	観光	経済	文化	青少年交流	政治、 安全保障	地方交流
総数		1,000	64.6	52.8	39.8	29.2	41.8	24.2
性別	男性	487	66.3	59.3	38.2	26.9	43.3	23.2
	女性	513	63.0	46.6	41.3	31.4	40.4	25.1
年代	20歳代	122	60.7	36.9	36.1	24.6	29.5	18.9
	30歳代	149	69.8	49.0	40.9	20.8	40.9	18.8
	40歳代	187	56.7	49.7	38.0	21.9	41.7	21.4
	50歳代	148	60.1	53.4	38.5	27.7	39.2	23.6
	60歳代	177	68.9	52.5	37.9	26.6	40.1	20.3
	70歳代	136	62.5	65.4	37.5	36.0	50.0	24.3
	80歳代	81	81.5	69.1	58.0	65.4	56.8	58.0
最終 学歴	中学校	36	69.4	41.7	38.9	33.3	44.4	27.8
	高等学校	338	61.5	51.2	34.3	24.3	40.8	24.0
	短大・高専・専門学校	205	59.0	49.8	42.9	29.3	39.5	24.9
	大学・大学院	420	69.3	56.4	42.6	32.6	43.3	23.6
職業	事務職	186	66.7	56.5	38.2	26.3	39.8	18.8
	管理職	69	63.8	60.9	44.9	29.0	49.3	27.5
	専門的・技術職	138	65.9	47.8	40.6	22.5	40.6	21.0
	販売・サービス職	82	59.8	36.6	36.6	20.7	40.2	23.2
	技能・労務職	75	60.0	48.0	33.3	26.7	36.0	13.3
	農林漁業	9	66.7	33.3	22.2	22.2	44.4	22.2
	主婦・主夫	242	63.2	51.2	41.7	29.8	41.3	24.4
	学生	15	26.7	26.7	20.0	33.3	26.7	26.7
	無職	184	70.7	64.1	42.9	41.3	46.7	35.3
地域	北海道	42	71.4	50.0	40.5	31.0	47.6	26.2
	東北	73	68.5	49.3	45.2	38.4	45.2	37.0
	関東	337	62.3	52.5	40.9	30.9	42.7	24.3
	中部	169	60.9	50.3	34.9	26.6	30.8	23.7
	近畿	178	60.7	57.3	41.6	22.5	39.3	15.2
	中国	57	75.4	56.1	42.1	35.1	50.9	28.1
	四国	31	64.5	51.6	32.3	25.8	45.2	25.8
九州	113	72.6	52.2	38.1	30.1	49.6	27.4	
参考: 2017年11月(総数)		1,000	54.8	49.9	38.1	26.9	41.0	18.2

		総数	その他	無回答
総数		1,000	1.4	0.7
性別	男性	487	0.8	0.2
	女性	513	1.9	1.2
年代	20歳代	122	0.8	0.0
	30歳代	149	0.7	0.0
	40歳代	187	1.6	0.0
	50歳代	148	1.4	0.0
	60歳代	177	1.1	0.0
	70歳代	136	2.9	0.0
	80歳代	81	1.2	8.6
最終 学歴	中学校	36	0.0	11.1
	高等学校	338	1.8	0.3
	短大・高専・専門学校	205	1.0	0.0
	大学・大学院	420	1.4	0.5
職業	事務職	186	1.1	0.0
	管理職	69	0.0	1.4
	専門的・技術職	136	0.7	0.0
	販売・サービス職	80	2.4	0.0
	技能・労務職	75	0.0	0.0
	農林漁業	9	0.0	0.0
	主婦・主夫	242	1.7	0.0
	学生	15	0.0	0.0
	無職	184	2.7	3.3
地域	北海道	42	0.0	0.0
	東北	73	4.1	0.0
	関東	337	1.2	0.9
	中部	169	1.2	0.0
	近畿	178	1.1	0.6
	中国	57	0.0	0.0
	四国	31	3.2	3.2
九州	113	1.8	1.8	
参考: 2017年11月(総数)		1,000	1.5	1.1

青少年交流で促進すべき分野

問22 日本と台湾両政府は、相互理解を深めることを目的に、青少年の交流事業を継続して行ってきました。日台青少年交流について、以下のどの分野の交流を特に促進すべきだと思いますか。(複数回答可)



日本と台湾両政府が、相互理解を深めることを目的に行っている青少年の交流事業について、どの分野を特に促進すべきだと思うか聞いたところ、「芸術・文化」をあげた者の割合が最も高く、55.2%だった。次いで、「スポーツ」46.1%、「留学生派遣」42.3%、「学校間交流」40.8%、「修学旅行」36.6%の順となっている。

性別にみると、男性では「芸術・文化」が1位、「スポーツ」が2位となっている。女性では「芸術・文化」が1位、「留学生派遣」が2位となっている。

		総数	修学旅行	スポーツ	芸術・文化	学校間交流	留学生派遣	その他	無回答
総数		1,000	36.6	46.1	55.2	40.8	42.3	1.7	0.6
性別	男性	487	38.8	51.1	52.4	40.2	42.7	1.6	0.4
	女性	513	34.5	41.3	57.9	41.3	41.9	1.8	0.8
年代	20歳代	122	39.3	41.8	41.8	41.8	37.7	0.8	0.0
	30歳代	149	43.0	42.3	47.7	38.3	30.9	0.7	0.0
	40歳代	187	33.2	41.2	50.8	40.6	36.9	2.1	0.0
	50歳代	148	31.8	40.5	54.7	33.8	36.5	1.4	0.0
	60歳代	177	23.2	42.4	58.8	39.0	44.1	2.8	0.0
	70歳代	136	35.3	53.7	68.4	33.1	51.5	2.9	0.0
	80歳代	81	69.1	76.5	70.4	74.1	74.1	0.0	7.4
最終 学歴	中学校	36	58.3	44.4	50.0	38.9	36.1	0.0	8.3
	高等学校	338	33.7	50.9	52.4	36.7	42.0	1.5	0.3
	短大・高専・専門学校	205	36.6	41.0	56.6	43.4	39.5	2.0	0.5
	大学・大学院	420	36.9	44.8	57.1	42.9	44.3	1.9	0.2
職業	事務職	186	39.2	43.0	48.4	37.6	33.9	1.6	0.0
	管理職	69	31.9	55.1	55.1	44.9	49.3	1.4	0.0
	専門的・技術職	138	35.5	44.9	58.0	44.2	42.0	2.2	0.0
	販売・サービス職	82	30.5	39.0	43.9	36.6	35.4	2.4	0.0
	技能・労務職	75	34.7	50.7	50.7	40.0	37.3	1.3	0.0
	農林漁業	9	44.4	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0
	主婦・主夫	242	34.7	43.8	57.9	37.2	43.8	0.4	0.0
	学生	15	40.0	13.3	33.3	40.0	40.0	0.0	0.0
	無職	184	41.8	53.8	66.3	48.4	53.3	3.3	3.3
地域	北海道	42	28.6	57.1	66.7	33.3	35.7	0.0	0.0
	東北	73	42.5	49.3	58.9	47.9	47.9	1.4	0.0
	関東	337	35.9	46.6	55.5	41.2	45.4	2.1	0.6
	中部	169	36.1	38.5	49.7	37.9	37.3	1.8	0.0
	近畿	178	35.4	41.0	56.7	38.2	39.3	1.1	1.1
	中国	57	40.4	63.2	52.6	40.4	36.8	0.0	0.0
	四国	31	29.0	38.7	58.1	51.6	45.2	3.2	0.0
九州	113	40.7	51.3	54.0	43.4	46.0	2.7	1.8	
参考:2017年11月(総数)		1,000	34.7	42.6	49.6	39.9	39.7	1.7	1.3